

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分	既存	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	給与費
								(単位:千円)	
事項		病院事業会計給与費							
		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
医療政策課職員に係る人件費の支出		一般職給与(3人)					給料	11,695	11,151
		扶養手当					職員手当	12,192	10,130
		地域手当							
		住居手当							
		通勤手当							
		時間外勤務手当							
		管理職手当							
		管理職員特別勤務手当							
		期末手当							
		勤勉手当							
		特殊勤務手当							
		市町村職員共済組合負担金					法定福利費	4,113	3,719
事業概要									
医療政策課において、病院事業業務に従事する職員(3人)に係る給与、諸手当及び法定福利費の支出									
これまでの取組内容									
医療政策課の職員のうち3人の人件費を病院事業会計から支出している(当該額の一般会計から繰入れあり)。									
							事業費計	28,000	25,000
		財源内訳					財 源 の 内 容		
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)					26(予算)		
		27(予算案)							
事業費		20,875	25,000	28,000	地方債				
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他				
	一般財源	20,875	25,000	28,000	一般財源			28,000	25,000

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	病院事業会計事務費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業費用	目	経費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
病院事業会計事務費を行うために必要な経費及び指定管理者(地域医療振興協会)への交付金		市立奈良病院運営市民会議委員報償費		300			報償費	300	340		
		旅費交通費		44			旅費交通費	44	44		
		事務用消耗品費		177			消耗品費	177	72		
		ガソリン		75			燃料費	75	55		
		会議賄		6			食糧費	6	7		
		事業概要		予算書・決算書印刷費		224			印刷製本費	224	224
		病院事業会計事務費を行うための経費及び協会への交付税、国・県補助金等の相当分の運営交付金		備品修繕料		300			修繕料	300	0
				建物・機器災害共済保険料		200			保険料	200	198
				企業会計システム及びパソコン借上料		724			賃借料	884	2,708
				自動車借上料(1台)		160					
医業未収金回収等業務委託				4,500			委託料	6,606	7,062		
消費税申告等業務委託				2,106							
自治体病院開設者協議会負担金				58			諸会費	96	88		
自治体経営講習会(2人)				20							
エネルギー管理者講習会				18							
これまでの取組内容 経費節減、効率的な事務運営や国・県等の補助金の確保に努めている。				普通交付税相当分		303,705			交付金	417,770	439,669
		特別交付税相当分		41,103							
		国・県補助金、輪番		72,962							
							事業費計	426,682	450,467		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金	国補助金						25,708	24,157	
		県支出金	県補助金						45,218	40,712	
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)			地方債				
		418,316	450,467	426,682			その他				
財源内訳	特定財源	60,221	84,963	77,462			過年度医業未収金回収、病院群輪番、へき地代診医		6,536	20,094	
	一般財源	358,095	365,504	349,220			一般財源	349,220	365,504		

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分 既存		(単位:千円)																													
事項	病院事業会計減価償却費	会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	医業費用		目	減価償却費																			
		小事業																													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算																			
市立奈良病院の建物、機器備品等に係る減価償却費										有形固定資産 減価償却費	270,719	18,258																			
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物減価償却費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">76,323</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>構築物減価償却費</td> <td style="text-align: right;">4,051</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>機器備品減価償却費</td> <td style="text-align: right;">3,691</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>建物附属設備減価償却費</td> <td style="text-align: right;">177,550</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>機械及び装置減価償却費</td> <td style="text-align: right;">7,500</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>リース資産減価償却費</td> <td style="text-align: right;">1,604</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>											建物減価償却費	76,323			構築物減価償却費	4,051			機器備品減価償却費	3,691			建物附属設備減価償却費	177,550			機械及び装置減価償却費	7,500	
建物減価償却費	76,323																														
構築物減価償却費	4,051																														
機器備品減価償却費	3,691																														
建物附属設備減価償却費	177,550																														
機械及び装置減価償却費	7,500																														
リース資産減価償却費	1,604																														
事業概要		病院事業会計で毎年発生する資産の減価償却費として計上する。																													
これまでの取組内容		病院事業会計で発生する資産の減価償却費として毎年計上されるが、これに対する一般会計からの繰入れはない。																													
										事業費計	270,719	18,258																			
		財源内訳	財 源 の 内 容																												
		国庫支出金																													
		県支出金																													
		地方債																													
		その他																													
		一般財源	(一般会計からの繰入れなし)																												
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)																									
事業費		26,489	18,258	270,719																											
財源内訳	特定財源	0	0	0																											
	一般財源	0	0	0							0	0																			

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	病院事業会計支払利息及び企業債取扱諸費			会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	医業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息				企業債利息・市負担分				4,066	企業債利息	14,804	21,700
				企業債利息・協会負担分				10,738			
事業概要											
病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の利息											
これまでの取組内容											
企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。											
								事業費計	14,804	21,700	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他	企業債利息・協会負担				10,738	15,869	
				一般財源					4,066	5,831	
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		8,512	21,700	14,804							
財源内訳	特定財源	5,355	15,869	10,738							
	一般財源	3,157	5,831	4,066							

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分	既存	(単位:千円)													
事項	病院事業会計消費税及び地方消費税			会計	病院事業会計		款	病院事業費用		項	医業外費用		目	消費税及び地方消費税	
				小事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
平成27年度病院事業会計に係る消費税の納税				平成27年度申告分						195	消費税及び地方消費税	195	1,449		
										事業費計				195	1,449
事業概要				平成27年度病院事業会計において納税すべき消費税及び地方消費税											
これまでの取組内容				病院事業会計は、開設以来免税事業者であったが、平成25年度から課税事業者選択制度を用いて課税事業者を選択している。											
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他							195	1,449			
				一般財源							0	0			
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)											
事業費		72	1,449	195											
財源内訳	特定財源	72	1,449	195											
	一般財源	0	0	0											

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分 既存		(単位:千円)							
事項	看護専門学校運営経費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	看護師養成事業費用	目	看護師養成費
		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎			節 (細節)	金 額	前年度予算		
<p>奈良市内の恒常的な看護師不足の解消を目的に、看護師の養成に努め、もって本市の医療体制の充実を図る。</p> <p>事業概要 市内における看護師不足の解決を目的として、看護師養成所として市立看護専門学校を開校し、医療体制の充実を図る。 学校の課程は医療専門課程、学科の修業年限は3年とし、定員は1学年40人、総定員120人とする。 校長、事務長を置くなど学校の管理は市で行い、教務部門については、看護師養成に十分な実績を有する公共的団体に委託することで、教育内容の充実を図る。</p> <p>これまでの取組内容 平成25年4月に開校、地域医療に貢献する看護実践力を持った質の高い看護師の育成を目的に教育を行ってきた。今年度は3学年揃うとともに、第1期生の卒業に向け、教育内容の更なる充実を目指す。</p>		一般職給与 (3人)	15,956	給料	15,956	14,458			
		扶養手当	294	職員手当	13,327	11,255			
		地域手当	1,790						
		通勤手当	440						
		時間外勤務手当	344						
		管理職手当	885						
		管理職員特別勤務手当	36						
		期末手当	5,232						
		勤勉手当	1,739						
		特殊勤務手当	24						
		業績手当	510						
		退職手当	2,033						
		市町村職員共済組合負担金	5,605				法定福利費	5,605	4,881
		旅費交通費	62				旅費交通費	62	120
		全国市有物件災害共済	20	保険料	20	19			
看護専門学校業務委託	66,813	委託料	66,813	68,167					
日本看護学校協議会 学校長会参加費	7	諸会費	17	0					
日本看護学校協議会 学会参加費	10								
						事業費計	101,800	98,900	
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)					
事業費		56,238	98,900	101,800	地方債				
財源内訳	特定財源	23,180	38,620	53,880	その他 入学金、授業料、入学考査料		53,880	38,620	
	一般財源	33,058	60,280	47,920			47,920	60,280	

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

(単位:千円)

区分	既存												
事項	病院事業会計予備費	会計	病院事業会計	款	病院事業費用	項	予備費	目	予備費				
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算				
病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出に充てるための経費		予備費					1,500	予備費	1,500	1,500			
事業概要		病院事業会計の予算外の支出又は予算を超過する支出があった場合に執行する。											
これまでの取組内容													
							事業費計		1,500	1,500			
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源								1,500	1,500		
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)									
事業費		0	1,500	1,500									
財源内訳	特定財源	0	0	0									
	一般財源	0	1,500	1,500									

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	病院事業会計リース資産購入費	会計	病院事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	固定資産購入費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
地方公営企業会計にリース会計が導入されたことに伴う、当該資産に係るリース料の支出		公営企業会計システム等借上料					1,733	固定資産購入費	1,733	0
事業概要		会計システムのリースが所有権移転外ファイナンス・リースに該当するため、リース資産取得と認識し、そのリース料を資本的支出として整理する。								
これまでの取組内容		公営企業会計制度の見直しにより、平成26年度会計からリース会計が導入された。								
							事業費計	1,733	0	
財源内訳		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		事業費		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)				
		0	0	1,733						
財源内訳	特定財源	0	0	0						
	一般財源	0	0	1,733						
				1,733	1,733	0				

平成 27 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 医療政策課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	病院事業会計企業債償還金			会計	病院事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
市立奈良病院新築その他工事に係る工事請負費等、病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金				企業債元金・市負担分					25,761	企業債償還金	44,567	42,000	
				企業債元金・協会負担分					18,806				
事業概要													
病院事業の遂行に要する費用を支出するために借り入れた企業債の元金													
これまでの取組内容													
企業債の元利償還については、市立奈良病院の指定管理者との間で交わした協定等に基づき負担割合を定めて償還を進めている。													
									事業費計	44,567	42,000		
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費				38,038	42,000	44,567	地方債						
財源内訳	特定財源			13,135	15,980	18,806	その他						
	一般財源			24,903	26,020	25,761	企業債元金・協会負担						
									18,806	15,980			
									25,761	26,020			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事項	課事務経費	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
課の事務運営のための経費		臨時職員給料、通勤手当(1人)					賃金	1,677	1,679		
		市外旅費					旅費	17	18		
		新聞・図書					備消費費	522	517		
		一般事務用品									
		課内備品									
		車両用品									
		自動車ガソリン					燃料費	27	28		
		事業概要		奈良市上下水道事業年報					印刷製本費	788	707
		下記の業務を行っている。 ・料金制度の検討、計画策定、災害対策 ・水利権等水源調整、協議会の対応、マスコミ等対応、水道統計 ・予算編成、決算、企業債管理、議会対応		要覧(ポケットブック)							
				予算説明書							
決算書											
アルミボトル水製作業務委託					委託料	2,657	52				
クリーニング代					手数料	3	3				
有料道路通行料					賃借料	5	5				
車検、車両修理代					修繕費	41	130				
器具備品修理											
これまでの取組内容				北和都市水道事業協議会等負担金					負担金	80	80
「水道事業中長期計画」、「水道事業年報」、「水道管路の地震ハザードマップ」などを作成し、企業局ホームページで公開している。また、東日本大震災等を踏まえ、「震災対策マニュアル」を策定した。 「北和都市水道事業協議会」においては、北和四市(奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市)で、相互融通管の管理や連携・共同によるコスト削減の検討を行っており、事務局として主導している。				臨時職員社会保険料等事業主負担分(1人)					保険料	274	257
							研修費		18		
							事業費計	6,091	3,494		
				財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				下水道事業会計負担金						269	
				一般財源						5,822	3,494
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		2,876	3,494	6,091							
財源内訳	特定財源	41		269							
	一般財源	2,835	3,494	5,822							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事項	水道事業の情報提供の推進	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
広報広聴活動に要する経費 お客様へ積極的に情報提供を行っていくと共に、お客様との対話を図り、より円滑な事業運営を実現していく。		懇談会委員交通費		29			旅費	29	29		
		懇談会委員報酬		260			報償費	271	271		
		ダム見学会随行看護師報酬		11							
		上下水道週間参加賞、入賞賞品、角筒		892			備用品費	922	1,182		
		上下水道クイズ正解者賞品、発送用ゆうパック封筒		30							
		広報紙「奈良上下すいどうだより」		2,148			印刷製本費	2,740	2,165		
		賞状		17							
		パンフレット		575							
		事業概要 下記の取組みを行う。 ・積極的な情報提供 ～ 企業局ホームページの充実や広報紙「奈良上下すいどうだより」の発行 ・広聴活動の充実 ～ 市民アンケート、市民や学識経験者などから意見聴取する上下水道事業懇談会の開催 ・双方向コミュニケーション ～ 水道週間行事、ダム見学会		水道週間参加賞及び上下水道クイズ賞品送料		35			通信運搬費	88	88
				ホスティングサービス料及びドメイン年間維持費		53					
広報紙「奈良上下すいどうだより」デザイン委託				260			委託料	800	260		
パンフレットデザイン委託				540							
賞状筆耕料				24			手数料	24	24		
これまでの取組内容 ホームページはコンテンツを拡張した。下水道事業と組織統合したことから広報紙の名称を「奈良上下すいどうだより」に、懇談会の名称を「上下水道事業懇談会」に改め、上下水道事業に関する情報提供及び意見聴取を行っている。		ダム見学会貸切バス		238			賃借料	238	216		
		ダム見学会昼食等		108			食糧費	108	114		
		ダム見学会保険		4			保険料	4	4		
		ダム見学会入園料(滝谷花しょうぶ園)		45			雑費	45	45		
							5,269	4,398			
				財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				ダム見学会参加料・下水道事業会計負担金				519	160		
				一般財源				4,750	4,238		
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
事業費		3,395	4,398	5,269							
財源内訳	特定財源	138	160	519							
	一般財源	3,257	4,238	4,750			4,750	4,238			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	情報管理システムの運用	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
情報管理システムの運用等に要する経費 業務の迅速な処理と事務の効率化を図るため、情報管理システムの運用を行うと共に、市全体の施策に合わせてITガバナンスの推進・維持を行っている。		維持管理用品			1,769		備消費費	2,624	2,680	
		ウイルス駆除ソフト(ライセンス更新)			578					
		駅すばあと			43					
		日本語ラインプリンタ消耗品			234					
		回線使用料			853		通信運搬費	853	626	
		電子計算業務派遣			7,473		委託料	9,171	8,663	
		新公営企業会計システム保守委託			1,309					
事業概要		固定資産管理システム保守委託			389					
		上下水道料金システム用 (日本語ラインプリンタ)			5,949		賃借料	25,165	42,171	
上下水道料金システム、企業会計システム、固定資産管理システム、職員認証基盤システム、事務用パソコン・ネットワーク機器等を運用している。		上下水道料金システム端末機等一式 (パソコン、OCRシステム、バックアップサーバ)			3,182					
		新企業会計用 (サーバ、パソコン)			1,077					
		事務用パソコン等 (パソコン、サーバ、ネットワーク機器、セキュリティ対策用システム)			11,772					
		職員認証基盤システム一式			2,375					
		市情報系システム利用料金一式			596					
		ファイアウォール			214					
これまでの取組内容		L A N配線修繕			324		修繕費	677	194	
		プリンタ修繕			181					
		マシンルーム空調機制御盤タイマー取付け			172					
						事業費計	38,490	54,334		
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費		68,104	54,334	38,490						
財源内訳	特定財源	3,581	565	784						
	一般財源	64,523	53,769	37,706						
					地方債					
					その他	下水道事業会計負担金				
					一般財源	784 565				
							37,706	53,769		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)										
事項	企業債償還に係る経費(利息)	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
水道事業の企業債償還の利息である。		平成25年度以前既借入分						建設企業債利息	255,324	289,774		
		財務省財政融資資金 186,935 地方公共団体金融機構 62,765 南都銀行 2,235 平成26年度借入予定分 3,389										
事業概要		建設改良事業の財源とした企業債の償還利息である。										
これまでの取組内容		平成17年度から平成21年度まで公的資金補償金免除繰上償還の制度等を活用し、金利の低い企業債への借換などによる繰上償還を実施したことにより、支払利息292,322千円(軽減額は平成30年度の償還終了までの累計)を軽減した。 企業債残高 平成25年度末 14,664,063千円 平成24年度末 16,498,956千円 平成23年度末 18,059,246千円										
								事業費計	255,324	289,774		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他	他会計補助金								26,971	32,656
		一般財源									228,353	257,118
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		319,497	289,774	255,324								
財源内訳	特定財源	39,216	32,656	26,971						26,971	32,656	
	一般財源	280,281	257,118	228,353						228,353	257,118	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費 (利息)			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	ダム負担金	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
<p>本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還利息である。</p>				比奈知ダム建設事業割賦負担金償還利息					150,596	ダム負担金	150,596	183,347
									事業費計		150,596	183,347
事業概要				<p>水資源公団（現機構）が建設したダムは、完成後建設にかかった費用として、建設事業割賦負担金を元利均等償還（23年間）で返済しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 布目ダム（平成3年完成） 平成4～26年度返済 ※完了 ・ 比奈知ダム（平成10年完成） 平成11～33年度返済 								
これまでの取組内容												
<p>布目ダム建設事業（一次精算、利率6.12550%）は、平成19年度から25年度まで、毎年借換による繰上償還（計5,909,316千円）及び平成26年度の繰上償還（82,275千円）の実施により、平成26年度までの支払利息802,028千円を削減し、償還を完了した。</p> <p style="text-align: center;">割賦負担金残高</p> <p>平成25年度末 5,359,874千円 平成24年度末 6,521,595千円 平成23年度末 8,201,848千円</p>												
				25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)				
事業費				226,479	183,347			150,596				
財源内訳	特定財源	75,493	61,116			50,199	その他					
	一般財源	150,986	122,231			100,397	一般会計補助金		50,199	61,116		
								一般財源		100,397	122,231	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 投資		(単位:千円)										
事項	企業局庁舎設備更新及び増改築に係る経費			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
企業局庁舎の受変電設備・空調設備の老朽化と電力不足を解消するため更新が必要となっている。また、一方で平成26年4月に上下水道事業の組織統合になった後も下水道事業の2課は、市役所内で執務を行っている。業務上の調整やお客様サービスの視点から、上下水道事業の業務の一元化などを計画し、事業運営の効率化を図るため、各設備の更新に合わせ執務スペースの確保のため庁舎を増改築する。				企業局庁舎増築工事に係る建築設計委託				16,507	委託料	22,987		
				企業局庁舎増築工事監理委託				6,480				
				企業局庁舎増築工事に係る手数料						手数料	358	
				計画通知手数料				92				
				構造計算適合性判定手数料				167				
中間検査手数料				51								
完了検査手数料				48								
企業局庁舎増築・電気等設備更新工事				280,800		工事請負費	280,800					
事業概要												
企業局庁舎設備更新及び増築に係る設計委託及び工事等												
これまでの取組内容												
各設備については、修繕と密な点検により維持と延命を図ってきた。また、執務室については、平成26年4月に会議室を改装し、下水道総務課を移転させ、事業運営の効率化を図った。												
								事業費計	304,145	0		
財源内訳				財 源 の 内 容								
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				建設企業債					150,000			
				一般財源					154,145	0		
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
			0	304,145								
財源内訳	特定財源			150,000								
	一般財源	0	0	154,145								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	企業債償還に係る経費 (元金)			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
水道事業の企業債償還の元金である。				財務省財政融資資金 地方公共団体金融機構 南都銀行				544,185	建設企業債元金	898,625	2,288,960
								273,925		80,515	
事業概要											
建設改良事業の財源とした企業債の償還元金である。											
これまでの取組内容											
平成17年度から平成21年度まで公的資金補償金免除繰上償還の制度等を活用し、金利の低い企業債への借換などによる繰上償還を実施したことにより、支払利息292,322千円（軽減額は平成30年度の償還終了までの累計）を軽減した。 企業債残高 平成25年度末 14,664,063千円 平成24年度末 16,498,956千円 平成23年度末 18,059,246千円											
								事業費計	898,625	2,288,960	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他	他会計補助金					89,247	548,296
				一般財源						809,378	1,740,664
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
事業費		2,321,493	2,288,960	898,625							
財源内訳	特定財源	525,331	548,296	89,247							
	一般財源	1,796,162	1,740,664	809,378							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	ダム建設事業割賦負担金償還に係る経費 (元金)			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	長期割賦金	目	長期割賦金		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
<p>本市は、水源開発として水資源公団（現機構）が建設した布目ダムと比奈知ダムに参画することにより水利権を確保し、安定給水を行っている。この経費は、比奈知ダムの建設割賦負担金の償還元金である。</p>				比奈知ダム建設事業割賦負担金償還元金 592,738					ダム負担償還金	592,738	1,004,343		
									事業費計	592,738	1,004,343		
事業概要				<p>水資源公団（現機構）が建設したダムは、完成後建設にかかった費用として、建設事業割賦負担金を元利均等償還（23年間）で返済しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 布目ダム（平成3年完成） 平成4～26年度返済 ※完了 ・ 比奈知ダム（平成10年完成） 平成11～33年度返済 									
これまでの取組内容													
<p>布目ダム建設事業（一次精算、利率6.12550%）は、平成19年度から25年度まで、毎年借換による繰上償還（計5,909,316千円）及び平成26年度の繰上償還（82,275千円）の実施により、平成26年度までの支払利息802,028千円を削減し、償還を完了した。</p> <p>割賦負担金残高 平成25年度末 5,359,874千円 平成24年度末 6,521,595千円 平成23年度末 8,201,848千円</p>													
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	財 源 の 内 容								
事業費		1,212,083	1,004,343	592,738	財源内訳								
財源内訳	特定財源	529,782	335,830	197,579	国庫支出金								
	一般財源	682,301	668,513	395,159	県支出金								
					地方債								
					その他	他会計補助金				197,579	335,830		
					一般財源							395,159	668,513

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	予備費	目	予備費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
予見できない支出に充てるための経費		予備費 (資本的支出)						予備費	10,000	10,000
事業概要										
予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。										
これまでの取組内容										
(予備費充当状況) 平成25年度 0件 平成24年度 0件 平成23年度 0件								事業費計	10,000	10,000
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							10,000	10,000
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		0	10,000	10,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	10,000	10,000						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分 既存		(単位：千円)								
事項	企業局及び総務課の事務運営のための経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
企業局及び総務課で必要な事務経費を計上するもの。		臨時職員通勤手当・給料	50,301				賃金	50,301	16,788	
		日本水道協会関係旅費	430				旅費	430	518	
		非常勤嘱託職員給料・通勤手当	9,736				報償費	9,736	11,673	
		事務用品・課内備品等	2,678				備消費費	9,126	3,580	
		コピー料金	1,580							
		出退勤カード (FELICAホワイトカード)	248							
		事務椅子	4,620							
		自動車ガソリン等	35				燃料費	35	33	
		奈良市企業局研修所等電気料金・水道料金	47				光熱水費	47	47	
		印刷事務用	367				印刷製本費	367	329	
		携帯電話料金	1,060				通信運搬費	1,364	1,369	
		後払郵便料金等	277							
		重要文書廃棄運搬	27							
		法律事務の処理に係る委託	1,296				委託料	4,711	1,296	
		小荷物専用昇降機整備点検委託	54							
		出退勤管理システム設置委託	3,186							
		出退勤カード作成	175							
		重要文書廃棄手数料等	119				手数料	119	140	
		出退勤管理システム賃借料等	182				賃借料	380	275	
		床マット借料・通行料	198							
		普通自動車車検等	192				修繕費	192	81	
		諸補償	1,800				補償費	1,800	1,800	
		会議等に要する費用	10				食糧費	10	10	
		日本水道協会費等	718				負担金	718	747	
		非常勤・臨時職員社会保険料等事業主負担分	9,759				保険料	9,759	4,575	
							事業費計	89,095	43,261	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		18,280	43,261	89,095						
財源内訳				地方債						
特定財源				その他						
一般財源		18,280	43,261	89,095						
				一般財源						
					89,095	43,261				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存	(単位：千円)									
事項	職員の安全衛生管理及び福利厚生経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
職員の職場における安全衛生の確保及び健康保持増進に向けた取り組みを実施。 事業概要 職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与や産業医の助言、指導を実施する。労働安全衛生法第66条及び水道法第21条に基づき、定期健康診断をはじめ、特定業務健康診断等の各種健康診断を実施する。 これまでの取組内容 職員の生活習慣の改善や新たにメンタルヘルスケアへの気づきを促すため平成24年度から新たにメンタルヘルスチェック事業を行った。 また、下記の健康診断を実施している。 定期健康診断 VDT従事職員特別健康診断 特定化学物質取扱者健康診断 有機溶剤取扱者健康診断 赤痢菌サルモネラ菌培養検査 O-157培養検査		第一種衛生管理者試験準備講習会等 受講	15					研修費	15	15	
		作業服・防寒服・白衣等	4,706					被服費	4,706	3,987	
		第一種衛生管理者試験準備講習会等 テキスト代	7					備用品費	7	12	
		メンタルヘルスチェック票郵送他	1					通信運搬費	1	1	
		産業医に係る委託	384					委託料	1,306	1,132	
		メンタルヘルスチェック事業委託	295								
		ストレスチェック結果に伴う面接指導委託	627								
		医師面談	11					手数料	20	11	
		第一種衛生管理者免許関係	9								
		布団借料(夜間作業仮眠用)	159					賃借料	159	208	
		定期健康診断等	2,001					厚生費	3,241	3,076	
		職員の健康診断等助成金	1,240								
		中央労働災害防止協会賛助会員会費	50					負担金	50	50	
									事業費計	9,505	8,492
				財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金									
		県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		6,963	8,492	9,505	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	6,963	8,492	9,505	一般財源						
					9,505 8,492						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	新規等	(単位：千円)									
事項	固定資産取得（器具備品費）	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
AED設置の推奨と共に心停止への対応やAED利用の啓発、管理の規範となる意味から設置を継続する。		A E D（企業局本局用）					270	器具備品費	270	378	
							事業費計		270	378	
事業概要		AEDの適正配置に関するガイドラインでAEDの設置が推奨されている。									
これまでの取組内容		現在設置のAEDの耐用年数が切れるため、入替を行う。									
		25（決算）	26（予算）	27（予算案）							
事業費			378	270							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	378	270							
						事業費計		270	378		
財源内訳		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
								270	378		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存									
		(単位:千円)								
事項	職員給与費等件費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項		目		
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。		給料					給料	620,264	641,947	
		特別職給 8,796 一般職給 611,468								
水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。		手当					手当	473,782	477,799	
		管理職手当 27,514 扶養手当 19,916 地域手当 67,655 住居手当 11,308 通勤手当 21,888 特殊勤務手当 2,250 時間外勤務手当 45,425 期末手当(賞与引当金を含む。) 165,457 勤勉手当(賞与引当金を含む。) 96,169 管理職員特別勤務手当 825 児童手当 15,375								
事業概要		法定福利費					法定福利費	208,924	212,168	
<ul style="list-style-type: none"> ・公営企業管理者の給与及び法定福利費口 ・一般職の給与及び法定福利費 ・その他(児童手当、退職給付費) 		共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金 208,924								
		退職給付費(退職給付引当金を含む。) 188,183					退職給付費	188,183	155,759	
これまでの取組内容							事業費計	1,491,153	1,487,673	
公営企業管理者 H15~H23 給料月額10%減額 H24~H25.6 給料月額10%減額、期末手当10%減額 H25.7~H26.3 給料月額15%減額、期末手当15%減額 H24 現公営企業管理者の退職手当不支給 H26 公営企業管理者の給料額改定 一般職 H15~H17 給料月額2%~4%減額 H21~H23 給料月額2%~4%減額 H24~H25.6 給料月額2%~5%減額、期末勤勉手当2%~5%減額 H25.7~H26.3 給料月額3.77%~10%減額、期末勤勉手当6.65%~7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26~H27 給料月額2%~6%減額 H24 住居手当の持家分廃止 H24 特殊勤務手当の見直し H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	他会計負担金・他会計補助金							
		一般財源								
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)				
		事業費		1,532,330	1,487,673	1,491,153				
		財源内訳	特定財源	49,438	26,319	28,706				
			一般財源	1,482,892	1,461,354	1,462,447		1,462,447 1,461,354		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存								
		(単位:千円)							
事項	職員給与費等件費	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項		目	
		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。		給料							
		一般職給	95,722			給料	95,722	93,334	
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費		手当				手当	82,428	77,956	
		管理職手当	2,097						
		扶養手当	4,884						
		地域手当	10,504						
		住居手当	3,501						
		通勤手当	3,718						
		特殊勤務手当	50						
		時間外勤務手当	15,436						
		期末手当(賞与引当金を含む。)	26,423						
		勤勉手当(賞与引当金を含む。)	15,740						
管理職員特別勤務手当	75								
法定福利費 共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金		法定福利費				法定福利費	33,263	31,683	
		共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金	33,263						
これまでの取組内容							事業費計	211,413	202,973
一般職	H15~H17 H21~H23 H24~H25.6 H25.7~H26.3 H26~H27 H24 H24 H25 H26 H27	給料月額2%~4%減額 給料月額2%~4%減額 給料月額2%~5%減額、期末勤勉手当2%~5%減額 給料月額3.77%~10%減額、期末勤勉手当6.65%~7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 給料月額2%~6%減額 住居手当の持家分廃止 特殊勤務手当の見直し 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し							
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		195,648	202,973	211,413					
財源内訳	特定財源				地方債				
	一般財源	195,648	202,973	211,413	その他				
					一般財源				
					211,413 202,973				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
事項 課事務経費		(単位:千円)										
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
主に経理事務を担当する課の運営を目的とし、事務経費と職員の研修に必要な費用である。		普通旅費 (大阪市・5人)					7	旅費	13	13		
		NOMA行政管理講習 (大阪市・2人×2日)					6					
		一般事務用品					140	備消費費	339	350		
		新聞・図書					180					
		課内備品					19					
		白灯油 (ストーブ用・54ℓ)					7	燃料費	7	6		
		事務用					172	印刷製本費	172	250		
		事業概要										
		課の庶務、公金出納事務、財務諸表及び決算書の作成など		NOMA行政管理講習 (2人)					70	研修費	70	69
				動産総合保険 (現金総合保険契約)					31	保険料	31	42
地方公営企業会計制度会計支援業務委託					443	委託料	443	454				
これまでの取組内容												
事務経費については節約に努めている。研修については、専門的な知識を取得するため。必要な研修を厳選し受講している。									187			
								事業費計	1,075	1,371		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		2,810	1,371	1,075								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	2,810	1,371	1,075						1,075	1,371	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
事項 企業局庁舎管理業務経費		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
主に財産、庁舎及び公用車の管理を目的とし、光熱水費や通信運搬費をはじめ庁舎等の維持管理に必要な費用である。		エネルギー管理講習「新規講習」						2	旅費	2	2
		庁舎等維持管理用品						380	備用品費	380	350
		軽油(本局自家発用・140ℓ)						17	燃料費	21	21
		軽油引取税(本局自家発用・140ℓ)						4			
		本局給湯設備ガス料金						521	光熱水費	13,679	12,353
		本局空調設備ガス料金						3,898			
		本局電気料金						7,863			
		本局上下水道料金						1,397			
		本局電話代(32台)						2,131	通信運搬費	2,131	2,253
		設備管理、警備、電話交換、清掃及び現場出勤業務委託						38,920	委託料	41,594	38,028
事業概要		自家用電気工作物保安管理業務委託						298			
局庁舎の維持管理、固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求、公用車の定期点検及び整備指導		非常通報装置保守業務委託						60			
		局庁舎樹木等管理業務委託						814			
		放置自動車撤去委託						16			
		局用地草刈委託(奈良市南庄町・北村町地内旧3号斜坑)						222			
		本庁舎昇降機(エレベーター)設備保守業務委託						619			
		本庁舎吸収冷温水機設備保守業務委託						645			
		自動車リサイクル料金(新規購入分1台・廃車分5台)						29	手数料	232	210
		建築基準法に基づく局庁舎定期点検手数料						199			
		安全運転管理者更新に伴う運転記録証明書発行手数料(4人)						4			
		本局電話交換機賃借						397	賃借料	397	397
		局庁舎補修						2,000	修繕費	29,776	3,320
		本庁舎屋上外壁防水塗装工事						7,776			
これまでの取組内容		庁舎連絡通路設置工事						20,000			
		エネルギー管理講習「新規講習」						17	研修費	17	7
庁舎空調設備の運転、事務室の照明等のエネルギー節減に取り組むとともに、大規模修繕を予防するため経年劣化による補修箇所の早期発見及び早期修繕に努めている。		奈良県安全運転管理者協会年会費						33	負担金	33	33
		水道施設等に係る賠償責任保険						1,757	保険料	4,766	4,811
		建物総合損害保険共済(市有物件)						746			
		自動車損害賠償責任保険(自動車46台・二輪車3台)						1,144			
		自動車損害共済(市有物件)(自動車76台・二輪車3台)						1,119			
		自動車重量税(43台)						408	租税公課費	408	424
									事業費計	93,436	62,209
財源内訳		財 源 の 内 容									
国庫支出金											
県支出金											
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
特定財源		69,753	62,209	93,436	地方債						
一般財源		69,753	62,209	93,436	その他						
一般財源		69,753	62,209	93,436	一般財源						
										93,436	62,209

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
事項		入札事務経費	小事業										
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
主に工事請負等の入札執行及び指名登録並びに契約事務の総括を目的とするもの。			入札審査会学識経験者等出席に係る交通費(1人×3回)		4	旅費	11	11					
			入札案件に対する苦情処理委員会に係る委員交通費(3人×1回)		7								
			入札審査会学識経験者等出席に係る報償(1人×3回)		30	報償費	66	66					
			入札案件に対する苦情処理委員会に係る委員報償(3人×1回)		36								
			郵便入札用封筒(1,000枚)		11	備用品費	11	10					
			後払郵便料金			通信運搬費	131	213					
			(建設業別格付通知書・600通)		49								
			(電子入札システム導入及び入札制度変更通知書・1,000通)		82								
			事業概要										
			入札事務、指名登録事務			電子入札システム業務委託		1,620	委託料	1,750	10,444		
			入札事務管理システム保守委託		130								
			電子入札コアシステム使用料(130件)		253	手数料	279	216					
			電子入札用カード発行手数料(年間・2枚)		26								
これまでの取組内容			競争入札については、透明性や競争性をより一層高めるため一般競争入札を実施しているほか、価格に加えて価格以外の要素を含めて評価する総合評価落札方式の実施により総合的に優れた調達ができるように努めている。										
								事業費計	2,248	10,960			
			財源内訳	財 源 の 内 容									
			国庫支出金										
			県支出金										
			25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費			1,742	10,960	2,248	地方債							
財源内訳	特定財源					その他							
	一般財源		1,742	10,960	2,248	一般財源	2,248	10,960					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	減価償却費	会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業費用		目	減価償却費	
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
事業運営に必要で取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。		建物				65,731			有形固定 資産減価 償却費	1,925,905	1,921,448		
		構築物				1,470,545							
機械及び装置				378,352									
車両運搬具				3,759									
		器具備品				7,518							
		ダム使用权						無形固定 資産減価 償却費	726,091	726,091			
		布目ダム				392,495							
		布目ダム(二次精算)				59,484							
		比奈知ダム				212,685							
その他無形固定資産				61,427									
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。											
これまでの取組内容													
									事業費計	2,651,996	2,647,539		
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)									
事業費		2,138,918	2,647,539	2,651,996	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	2,138,918	2,647,539	2,651,996	一般財源							2,651,996	2,647,539

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	資産減耗費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	資産減耗費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。		有形固定資産除却					固定資産 除却費	60,660	44,307			
		構築物 39,875 機械及び装置 20,277 車両運搬具 158 器具備品 350										
事業概要												
これまでの取組内容												
							事業費計	60,660	44,307			
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債						
事業費		63,638	44,307	60,660		その他						
財源内訳	特定財源					一般財源						
	一般財源	63,638	44,307	60,660					60,660	44,307		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	一時借入金利息	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息		一時借入金利息 (1,000,000千円×4日×年1.675%) 184					一時借入金利息	184	184		
事業概要											
これまでの取組内容											
							事業費計	184	184		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債					
事業費		0	184	184		その他					
財源内訳	特定財源					一般財源					
	一般財源	0	184	184				184	184		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	消費税及び地方消費税	会計	水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税	
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
企業活動に伴い消費税及び地方消費税を納付するもの。		消費税及び地方消費税							320,000	消費税 及び地方 消費税	320,000	320,000	
事業概要													
これまでの取組内容													
									事業費計		320,000	320,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債								
事業費		213,754	320,000	320,000	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源	213,754	320,000	320,000								320,000	320,000

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	雑支出	
事項	雑支出	小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
期限経過済未払小切手の再請求に備えるもの。		期限経過済未払小切手					9	その他 雑支出	9	9
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	9	9	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		0	9	9	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	0	9	9	一般財源		9	9		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)								
事項	計量法にかかる水道メータの取替に要する経費	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。		一般事務用品		6			備消費費	481	398	
		メータパッキン		475						
		メータ取替伝票		216			印刷製本費	216	228	
		メータ取替付帯工事		5,151			委託料	5,151	25,385	
		メータ取替にかかる支給材料		1,342			材料費	1,342	1,465	
		取替メータ代 18,233個		59,359			取替費	59,359	53,363	
事業概要		計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。								
これまでの取組内容		取替計画に基づき、順次検定合格したメータに取替を行っている。								
取替実績		平成23年度	14,795件							
		平成24年度	18,163件							
		平成25年度	18,999件							
		事業費計							66,549	80,839
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							66,549	80,839
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		62,045	80,839	66,549						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	62,045	80,839	66,549						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局料金お客様課
----	-----------

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	業務費	
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金額	前年度予算
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営基盤をなす水道料金収入の請求・収納等に必要な納付書の郵送や各種様式の印刷及びコピー料金、また口座振替やコンビニ等での納入にかかる手数料や開閉栓及び計量業務等の包括業務委託などにかかる経費である。		臨時職員通勤手当(5人)	851	賃金	8,384	6,715				
		臨時職員給料(5人)	7,533							
		普通旅費	18	旅費	18	30				
		酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	18	研修費	18	0				
		コピー代	1,139	備消費費	3,693	3,195				
		その他費用	2,554							
		ガソリン・白灯油	582	燃料費	582	842				
		西部営業所光熱水費	1	光熱水費	1	228				
		事務用	677	印刷製本費	5,659	6,058				
		電算用(納付書他)	4,982							
		郵便代	24,586	通信運搬費	24,864	23,777				
		回線使用料	278							
		営業業務包括業務委託	149,176	委託料	155,642	126,348				
		新上下水道料金システム保守点検委託	3,911							
		メータ取付取外し委託	2,269							
		その他費用	286							
		口座振替手数料	13,648	手数料	26,784	25,431				
		コンビニ収納代行サービス手数料	12,370							
		その他費用	766							
		ハンディ・PC賃借及び保守	1,384	賃借料	2,599	4,315				
計量業務支援システム用パソコン賃借及び保守	756									
その他費用	459									
車検及び点検	497	修繕費	1,433	1,304						
包括業務委託に伴う料金お客様課内間仕切工事	622									
その他費用	314									
西部会館共用部分の管理・修繕にかかる負担金	813	負担金	828	788						
その他費用	15									
臨時職員社会保険料等事業主負担分(5人)	1,363	保険料	1,373	1,100						
動産保険	10									
		報償費		90						
		事業費計	231,878	200,221						
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
計量は2か月に一度、請求は毎月行っている。 支払方法は口座振替及び納付書の2種類である。 期限内に納入のないものについては督促を行っている。 コンビニでの納付制度を導入し使用者の利便性向上に取り組んできた。 なお給水件数が増加しているに伴い経費は増加傾向にある。		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
	25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債						
事業費	135,885	200,221	231,878	その他						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	135,885	200,221	一般財源	231,878	200,221				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分 既存		(単位:千円)											
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
地方公営企業法の改正に伴う公営企業会計基準の見直しにかかる対応。				貸倒引当金繰入額					8,000	貸倒引当金繰入額	8,000	8,300	
事業概要													
将来における水道料金の回収不能分を貸倒引当金として引当てておくもの。													
これまでの取組内容													
公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引当てを行っている。													
									事業費計	8,000	8,300		
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源						8,000	8,300		
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)									
事業費			8,300	8,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0	8,300	8,000									

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損
	小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
規定に基づく漏水量減免のうち、過年度分の水道料金の還付に備えるもの。 事業概要 使用者の善良な管理にもかかわらず、メータの宅内側の給水装置の地下破裂等により漏水があった使用者に限り規定に基づき漏水量を減免している。宅内の給水装置は使用者のものであり、管理は使用者が行うべきものであることから使用者からの減免申請により給水装置修繕報告書を確認、修理完了したものについて減免の対応をしている。				地下破裂等による水道料金の減額等				4,200	過年度損益修正損	4,200	4,014
								事業費計			4,200
これまでの取組内容				財 源 の 内 容							
平成23年度 676件 2,692,033円 平成24年度 743件 5,370,460円 平成25年度 970件 3,896,413円				財源内訳							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
事業費		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	一般財源						
		11,826	4,014	4,200							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	11,826	4,014	4,200					4,200	4,014	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
給水及び給水装置工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し新規メータを貸与する。				新規メータ 1,685個				5,754	量水器費	5,754	5,584
事業概要											
新規水道メータの購入。											
これまでの取組内容											
平成23年度 1,529個 平成24年度 1,504個 平成25年度 2,018個											
								事業費計	5,754	5,584	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債				
事業費				4,976	5,584	5,754	その他				
財源内訳	特定財源				一般財源						
	一般財源	4,976	5,584	5,754			5,754	5,584			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局配水課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	水道技術の継承研修		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費		
			小事業									
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
市民に信頼される水道を創り安定した給水サービスを行うために、人材の育成と技術の継承が必要不可欠である。水道施設の運営に関して専門的な知識・経験・技術を有する職員を継続的に養成する。			継承研修用品					32	備消費費	32	144	
			継承研修用材料					108	材料費	108	108	
事業概要			下記研修を予定している。 (危機管理研修) (水道技術基礎研修) ①応急給水活動研修 ①機器操作基本研修 ②水質危機管理研修 ②給水装置基礎研修 ③施設危機管理研修 ③配水施設維持管理研修 ④耐震性貯水槽等操作研修 ④漏水修繕研修 ⑤震災対策研修									
これまでの取組内容												
平成17年に「水道技術の継承研修」の制度を設け、以来平成25年度までの受講者数延べ1,223人に継承研修を実施した。												
								事業費計	140	252		
財源内訳			財 源 の 内 容									
			国庫支出金									
			県支出金									
			地方債									
			その他									
			一般財源					140 252				
			25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)					
事業費			135		252		140					
財源内訳	特定財源											
	一般財源		135		252		140					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局配水課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
事項	配水課事務経費	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
課の事務運営のための経費		臨時職員通勤手当	1人		170		賃金	1,677	0
		臨時職員給料	1人		1,507				
		水道技術セミナー他			52		旅費		75
		水道技術セミナー参加費			26		研修費	36	36
		電食防止技術講習会(大阪市)受講費			10				
		一般事務用品			189		備用品費	1,679	1,557
		工事及び維持管理用品			548				
		新聞・図書			339				
		課内備品			21				
		職員貸与品			53				
事業概要 配水施設の維持管理、水道施設管理システムの運用、地下埋設物事前協議及び工事検査業務などに係る事務経費 今年度から臨時職員を1名雇用し、部及び課の庶務担当として輻輳している事務を軽減し、効率的な事務処理をすることにより、時間外勤務の削減を図る。		車両用品			151				
		大型コピー用品			148				
		大型コピー料金			156				
		小型コピー料金			74				
		自動車ガソリン	6台分		528		燃料費	614	737
		給水車軽油	3台分		67				
		給水車軽油引取税	3台分		19				
		大型コピー機賃借(図面用)			149		賃借料	158	279
		有料駐車場代			9				
		車検代	6台		687		修繕料	1,030	1,172
12ヶ月点検代	3台		58						
車両修理代	9台		263						
備品修理代			22						
臨時職員社会保険	1人		274		保険料	274	0		
					報償費		120		
					事業費計	5,520	3,976		
これまでの取組内容		財 源 の 内 容							
		財源内訳							
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		3,076	3,976	5,520	地方債				
財源内訳	特定財源				その他				
	一般財源	3,076	3,976	5,520	一般財源		5,520	3,976	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局配水課

(単位:千円)

区分	既存			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
事項	水道施設管理システムの拡張と活用			小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>水道施設管理システム(地図及び管路情報)は、給水申請時の窓口業務や漏水事故復旧に伴う濁水・断水の影響範囲の抽出、更新整備計画の策定など幅広く活用している。このシステムの活用により、的確で迅速な維持管理業務が可能となり、安定した給水サービスの充実に図る。</p> <p>事業概要</p> <p>今年度は、水道施設管理システムへの接続環境を改善するため同時接続ライセンス数を追加し、システムを有効に活用することにより、業務の効率化を図る。(既存の20ライセンスに20ライセンスを追加して、合計40ライセンスにする。)</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>平成15年度から本格稼働し、順次拡張をしてきた。</p> <p>平成18年度 管網解析システムの導入 平成21年度 ウェブ(web)方式に変更 平成24年度 漏水情報入力集計の機能追加 平成26年度 更新計画情報管理機能追加 耐震化情報管理機能追加 都祁・月ヶ瀬地域対応ソフトウェア作成委託</p>				臨時職員通勤手当 2人	340	賃金	3,354	5,037			
				臨時職員給料 2人	3,014						
				水道施設管理システムの事務用品	1,099	備消費費	1,099	1,000			
				水道施設管理図(1/500)	810	印刷製本費	1,268	1,357			
				配水管布設図(1/2,500)	458						
				竣工図マイクロフィルム作成委託	605	委託料	4,835	6,347			
				奈良市道路台帳地形図複写委託(1/500)	322						
				水道施設管理システムソフトウェア保守料	528						
				水道施設管理システムライセンスソフトウェア追加委託	3,380						
				水道施設管理システム機器の賃貸借 (管網解析用ノートパソコン2台) 浄水課・給水課設置分 他10件	1,995	賃借料	1,995	1,778			
臨時職員社会保険料等事業主負担分 2人	548	保険金	548	800							
						手数料		144			
						事業費計	13,099	16,463			
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源					13,099	16,463	
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費				9,987	16,463	13,099					
財源内訳	特定財源										
	一般財源			9,987	16,463	13,099					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局配水課

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費																														
事項		配水統制及び配水施設の維持管理業務		小事業																																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金額	前年度予算																														
水の安全・安心を確保するため、配水施設の維持管理に係る水圧・流量等測定調査及び減圧弁分解整備を実施する。また、大規模な地震等が発生した際、市民に最低限の水を確保する為、応急給水拠点となる耐震性貯水槽等が正常に機能するように施設点検を実施し、非常時に備える。		電食防止用電気料金	140	光熱水費	140	129																																	
		川上ポンプ所 遠隔監視用モバイルネットワーク	25	通信運搬費	25	0																																	
		耐震性貯水槽施設等点検委託(中登美ヶ丘・西大寺・古市)	332	委託料	29,254	5,900																																	
		各ポンプ施設点検委託(ポンプ系)	521																																				
		各ポンプ施設点検委託(電気系)	699																																				
		各配水池洗浄委託	376																																				
		減圧弁・管路用地草刈委託	901																																				
		水圧・流量等測定調査委託	3,920																																				
		奈良市送水ネットワークの一部整備路線に対する基本設計業務委託	22,505																																				
		事業概要	適正な水圧・流量で配水するため、水需要に応じて変化する水圧・流量データを把握する調査並びに減圧弁の点検、耐震性貯水槽等の施設の点検を実施する。		十国台ポンプ所ケーブル線共架料 他 (6本×300円×1.08) J R・近鉄土地借料		2	賃借料	277	277																													
【平成27年度点検整備】 (単位:箇所)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>水圧/流量等測定調査</td> <td>99 / 5</td> </tr> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽等の施設点検</td> <td>3</td> </tr> </table>		水圧/流量等測定調査	99 / 5	減圧弁分解整備	3	耐震性貯水槽等の施設点検	3	有毒ガス検知器修理 水圧計・流量計・探知器修理 耐震性貯水槽施設付属機器修繕 各ポンプ施設補修(ポンプ系統・電気系統) 減圧弁分解整備(法華寺町φ300) 減圧弁分解整備(佐保台西町φ150・φ100) 三笠山ポンプ所1号ポンプ整備(加圧ケーシング取替) 各ポンプ施設立入禁止標識取替(川上、十国台、三笠山) 電気防食設備改修(西大寺国見町一丁目 他5箇所)		120	修繕費	7,151	7,292																								
水圧/流量等測定調査	99 / 5																																						
減圧弁分解整備	3																																						
耐震性貯水槽等の施設点検	3																																						
これまでの取組内容		年次計画に基づき継続的に実施している。 【過去3年間の点検整備】 (単位:箇所)		川上ポンプ所電気料金(低圧電力)他		2,636	動力費	2,143																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> <tr> <td>水圧/流量等測定調査</td> <td>92 / 10</td> <td>95 / 5</td> <td>63 / 8</td> </tr> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽等の点検等</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	水圧/流量等測定調査	92 / 10	95 / 5	63 / 8	減圧弁分解整備	2	3	1	耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> <tr> <td>水圧/流量等測定調査</td> <td>92 / 10</td> <td>95 / 5</td> <td>63 / 8</td> </tr> <tr> <td>減圧弁分解整備</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽等の点検等</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	水圧/流量等測定調査	92 / 10	95 / 5	63 / 8	減圧弁分解整備	2	3	1	耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3	事業費計		39,483	15,741
年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																				
水圧/流量等測定調査	92 / 10	95 / 5	63 / 8																																				
減圧弁分解整備	2	3	1																																				
耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3																																				
年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度																																				
水圧/流量等測定調査	92 / 10	95 / 5	63 / 8																																				
減圧弁分解整備	2	3	1																																				
耐震性貯水槽等の点検等	3	3	3																																				
				財 源 の 内 容																																			
				国庫支出金																																			
				県支出金																																			
				地方債																																			
				その他																																			
				一般会計負担金(耐震性貯水槽維持管理)				924 3,348																															
				一般財源				38,559 12,393																															
				事業費				12,295 15,741 39,483																															
				特定財源				824 3,348 924																															
				一般財源				11,471 12,393 38,559																															

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局配水課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費				
事項	工事検査業務	小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
企業局発注工事や個人が発注し、企業局が審査した給水装置工事が適正に施行されたかどうか、工事検査規程及び工事検査基準に基づき、検査を実施する。		水栓番号シール						印刷製本費	249	198			
		給水装置工事事業者シール											
事業概要													
企業局発注工事の検査は、検査基準に基づき厳正かつ公平に実施し、工事の品質、規格、性能、数量等について適否の確認を行う。 給水装置工事検査については、現地において主任技術者立ち会いのもと検査を実施している。検査合格後には水栓番号シール等を貼付し、利便性の向上を図っている。													
これまでの取組内容													
【3年間の検査件数】 (単位:件) <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年 度</th> <th style="width: 10%;">平成24年度</th> <th style="width: 10%;">平成25年度</th> <th style="width: 10%;">平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業局発注工事</td> <td style="text-align: center;">92</td> <td style="text-align: center;">90</td> <td style="text-align: center;">42</td> </tr> <tr> <td>給水装置工事</td> <td style="text-align: center;">2,077</td> <td style="text-align: center;">2,691</td> <td style="text-align: center;">2,123</td> </tr> </tbody> </table> ※平成27年1月末現在								年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	企業局発注工事	92
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度										
企業局発注工事	92	90	42										
給水装置工事	2,077	2,691	2,123										
								事業費計	249	198			
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
									249	198			
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)							
事業費		193		198		249							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	193		198		249							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	給水装置等に係る管理・指導			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>安全で快適な水道水を供給するため、給水装置を適正に施工・管理できるよう、審査・承認を行い、指定給水装置工事事業者の指定事項の確認を行う。</p> <p>水道施設管理システムの位置情報と給水管情報管理システムの一元管理を行い、正確で効率的な給水装置の管理と、窓口で迅速な対応のできる行政サービスを行う。また、地震等の災害の備えとして、非常用飲料水袋の備蓄を進め、有事の際には迅速に対応出来る応急給水を図る。</p>				臨時職員給料等			2,781	賃金	2,781	1,679	
				旅費			43	旅費	43	38	
				水道技術セミナー			26	研修費	26	26	
				一般事務用品等 非常用飲料水袋 10袋			1,585	備用品費	1,585	1,590	
				自動車ガソリン			453	燃料費	453	503	
				納入通知書等			43	印刷製本費	43	133	
				指定事項確認についての後払郵便料金 貯水槽水道啓発文書発送用 等			194	通信運搬費	194	45	
				給水管情報管理システム保守業務委託 水道施設データ作成委託			1,205	委託料	1,205	422	
				公用車有料駐車料金			10	賃借料	10	12	
				車検・点検等			877	修繕費	877	545	
				臨時職員社会保険等(事業主負担分)			457	保険料	457	270	
								事業費計	7,674	5,263	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費				5,387	5,263	7,674					
財源内訳	特定財源										
	一般財源	5,387	5,263	7,674							
				地方債							
				その他							
				一般財源							
								7,674	5,263		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

区分	投資	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費																															
事項 鉛給水管の解消(鉛給水管布設工事)		小事業																																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算																														
鉛給水管については、その毒性の問題から平成15年に水質基準が0.05mg/・から0.01mg/・に規制が強化され、平成17年度に「鉛給水管布設替実施計画」を策定し、公道部分27,040箇所のうち、この事業では、優先度の高い約半数の13,200箇所を平成18年度から31年間で解消する計画である。この事業は、鉛溶出問題の解消と、給水管での漏水原因の約7割を占める鉛管を解消して有収率の向上を図ると共に、道路陥没事故の防止を目的とする。		鉛給水管布設替工事	420箇所		58,428		工事請負費	58,428	45,220																															
		鉛給水管布設替工事に伴う路面復旧工事			29,808		路面復旧費	29,808	23,102																															
		工事に伴う材料費			809		材料費	809	607																															
事業概要																																								
平成18年度から31年計画で取り組むこととし、残存割合の高い小学校区から布設替工事を実施する。平成27年度は、本工事420箇所を予定している。																																								
これまでの取組内容																																								
公設道路部分の鉛給水管27,040箇所に対しての解消件数と進捗率 <div style="text-align: right;">(件)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18~22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>布設替工事</td> <td>1,660</td> <td>434</td> <td>463</td> <td>343</td> <td>2,900</td> </tr> <tr> <td>漏水修繕工事等</td> <td>2,231</td> <td>501</td> <td>397</td> <td>364</td> <td>3,493</td> </tr> <tr> <td>解消件数の合計</td> <td>3,891</td> <td>935</td> <td>860</td> <td>707</td> <td>6,393</td> </tr> <tr> <td>進捗率 (%)</td> <td>14.4</td> <td>17.8</td> <td>21.0</td> <td>23.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			H18~22	H23	H24	H25	合計	布設替工事	1,660	434	463	343	2,900	漏水修繕工事等	2,231	501	397	364	3,493	解消件数の合計	3,891	935	860	707	6,393	進捗率 (%)	14.4	17.8	21.0	23.6								事業費計	89,045	68,929
	H18~22	H23	H24	H25	合計																																			
布設替工事	1,660	434	463	343	2,900																																			
漏水修繕工事等	2,231	501	397	364	3,493																																			
解消件数の合計	3,891	935	860	707	6,393																																			
進捗率 (%)	14.4	17.8	21.0	23.6																																				
		財 源 の 内 容																																						
		財源内訳																																						
		国庫支出金																																						
		県支出金																																						
		地方債																																						
		その他																																						
		一般財源							89,045	68,929																														
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)																																		
事業費		58,549		68,929		89,045																																		
財源内訳	特定財源																																							
	一般財源	58,549		68,929		89,045																																		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	過年度手数料の還付	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損				
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務		手数料等の過年度還付金						40	過年度修正損	40	40		
事業概要													
これまでの取組内容													
								事業費計		40	40		
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債							
事業費		0	45	40		その他							
財源内訳	特定財源					一般財源							
	一般財源	0	45	40								40	40

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費	
事項	給水装置等に係る管理・指導	小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
増設・撤去の給水装置工事の際、図面等で判明しない分岐位置を調査及び把握するために必要とするもの。		漏水探知機(ノイズカット)					670	器具備品費	670	0
									事業費計	670
事業概要		給水装置工事に伴う調査及び分岐立会業務								
これまでの取組内容										
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費		0	0	670						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	0	0	670						
							670	0		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	漏水修繕工事及び漏水防止対策の実施	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などに止まらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり市民生活に多大な影響を及ぼすこととなる。これらの被害を最小限に止めるべく、迅速で的確な修繕工事を実施すると共に、早期発見のための継続的な調査をするものである。		修繕工事(公道)	1,047件		138,695		委託料	240,435	254,415	
		修繕工事(内部)	928件		14,201					
		漏水調査業務委託	1,382km		38,421					
		漏水調査に伴う修繕委託(公道)	99件		12,823					
		漏水調査に伴う修繕委託(内部)	81件		947					
		奈良市企業局給配水管等修繕業務委託管理業務			34,020					
		給配水管等修繕業務委託の要項等作成に係る支援業務委託			1,328					
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事			49,929		路面復旧費	55,858	56,526	
		漏水調査に伴う路面復旧工事	45箇所		5,929					
		給配水管等修繕に要する材料			18,646		材料費	20,323	9,610	
		口径350mm以上緊急使用材料			701					
		漏水防止対策修繕工事に要する材料			976					
		普通旅費			14		旅費	32	40	
		フォークリフト運転技能講習(橿原市) 2人			7					
		漏水防止講座(大阪市) 2人			11					
工事及び維持管理用品			250		備消耗品費	1,352	1,652			
新聞・図書			245							
水道施設管理システム用品			300							
音聴棒(1本)			27							
残塩テッカー			65							
一般事務用品等			465							
公用車ガソリン他			797		燃料費	797	1,126			
奈良阪資材事務所電灯料金			118		光熱水費	141	140			
水道料金			23							
各種事務用印刷物			24		印刷製本費	24	23			
車検 軽自動車3台、普通自動車1台			454		修繕費	1,318	1,661			
車両12か月点検 4台			97							
車両、修繕機械工具、器具備品修理代			400							
フォークリフト定期点検 1台			274							
クレーン自主点検 2台			93							
その他経費					その他	191	2,181			
							事業費計	320,471	327,374	
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		工事負担金							1,496	1,045
		一般財源							318,975	326,329
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)				
事業費		310,376		327,374		320,471				
財源内訳	特定財源	2,069		1,045		1,496				
	一般財源	308,307		326,329		318,975				

	H23年度	H24年度	H25年度
修繕件数	2,091件	2,039件	1,926件
漏水調査延長	1,409km	1,270km	1,220km
漏水調査に伴う修繕件数	171件	170件	183件

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

(単位:千円)

区分	既存			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費								
事項	水道管路の付属設備の補修と調整			小事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算									
適正に配置された水道管路の付属設備である仕切弁・消火栓ボックス等を補修・調整し、道路面との段差を解消するなどの安全対策等を行う。				給水管及び仕切弁・空気弁BOX等修繕工事 244件				36,014	委託料	36,014	68,310								
				給水管及び仕切弁・空気弁BOX等修繕工事に伴う材料				25,111		材料費	25,111	5,271							
事業概要																			
給水管及び仕切弁・空気弁ボックス等の修繕工事が244件を予定している。																			
これまでの取組内容																			
仕切弁・消火栓ボックス等修繕件数																			
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td></td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> <td>H25年度</td> </tr> <tr> <td>修繕件数</td> <td>335件</td> <td>271件</td> <td>241件</td> </tr> </table>					H23年度	H24年度	H25年度	修繕件数	335件	271件	241件								
	H23年度	H24年度	H25年度																
修繕件数	335件	271件	241件																
								事業費計	61,125	73,581									
財源内訳				財 源 の 内 容															
				国庫支出金															
				県支出金															
				地方債															
				その他															
				一般財源				61,125 73,581											
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)															
事業費		54,821	73,581	61,125															
財源内訳	特定財源																		
	一般財源	54,821	73,581	61,125															

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	使用者負担による漏水修繕工事	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
お客様からの要望により、メータ下流側での緊急を要する給水管の漏水修繕工事を実施する。		給水装置修繕 9件					129	委託料	129	177		
		給水装置修繕工事に伴う材料					37	材料費	37	46		
事業概要		<p>宅地内メータ下流側での給水管の漏水修繕工事は、原則お客様のご負担で、奈良市企業局指定給水装置工事事業者（指定工事事業者）に依頼していただいている。しかし休日・夜間等、突然の破裂・断水など、お客様の要望を受け、当局が有料にて修繕を実施している。</p>										
これまでの取組内容		<p>当該の漏水修繕工事においては、お客様へ近隣の指定工事事業者（数社）を紹介しているため、近年は修繕件数が減少傾向にあるが、お客様への要望を受け急務な場合の修繕対応を図っている。</p>										
								事業費計	166	223		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		103	223	166		地方債						
財源内訳	特定財源	97	84	89		その他		修繕工事収益		89	84	
	一般財源	6	139	77		一般財源				77	139	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

区分	既存	(単位:千円)																	
事項	消火栓等の維持補修	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費										
		小事業																	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算										
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕・補修を実施し、消防施設の保全を行う。		消火栓整備工事 22箇所					5,727	委託料	5,727	6,115									
事業概要		消火栓整備工事 22箇所																	
これまでの取組内容		消火栓整備工事 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕箇所数</td> <td>16箇所</td> <td>25箇所</td> <td>21箇所</td> </tr> </tbody> </table>											H23年度	H24年度	H25年度	修繕箇所数	16箇所	25箇所	21箇所
	H23年度	H24年度	H25年度																
修繕箇所数	16箇所	25箇所	21箇所																
								事業費計	5,727	6,115									
		財源内訳	財 源 の 内 容																
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)															
事業費		5,900	6,115	5,727		地方債													
財源内訳	特定財源	5,900	6,115	5,727		その他		受託工事収益		5,727	6,115								
	一般財源	0	0	0		一般財源				0	0								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

区分	既存	(単位:千円)																										
事項	修繕工事負担金及び給水装置修繕料金の不納欠損処分		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損																		
			小事業																									
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算																		
水道管を破損させた原因者に請求している修繕工事負担金及び給水装置修繕料金の不納欠損処分。			原因者による修繕工事負担金の不納欠損処分 平成23年度分 4件					77	過年度損益修正損	83	58																	
			給水装置修繕料金の不納欠損処分 平成23年度分 1件					6																				
事業概要																												
調定日より3年が経過する未納見込みの修繕工事負担金4件及び給水装置修繕料金1件について不納欠損処分。																												
これまでの取組内容																												
未納者に対しては、納入通知による定期的な督促及び訪問による徴収を重点的に行い未納者の減少を図っているが、民法170条の短期消滅時効より、3年が経過した物件については、不納欠損処分としている。																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 35%; text-align: center;">工事負担金</td> <td style="width: 35%; text-align: center;">給水装置修繕料金</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>11件 278,775円</td> <td>件 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2件 38,220円</td> <td>件 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>9件 148,025円</td> <td>4件 34,167円</td> <td></td> </tr> </table>				工事負担金	給水装置修繕料金		平成23年度	11件 278,775円	件 円		平成24年度	2件 38,220円	件 円		平成25年度	9件 148,025円	4件 34,167円							事業費計		83	58	
	工事負担金	給水装置修繕料金																										
平成23年度	11件 278,775円	件 円																										
平成24年度	2件 38,220円	件 円																										
平成25年度	9件 148,025円	4件 34,167円																										
			財 源 の 内 容																									
			財源内訳																									
			国庫支出金																									
			県支出金																									
			地方債																									
			その他																									
			一般財源							83	58																	
			25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)																					
事業費			149		58		83																					
財源内訳	特定財源																											
	一般財源		149		58		83																					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局漏水対策課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	修繕工事に係る固定資産の取得			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費
				小事業							
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
恒常的に発生する給配水管等の漏水修繕に迅速かつ安全に対応するため、経年劣化の著しい車両の買い替えを行う。			軽貨客車 (ワンボックス) 1台 1,026					車両運搬具費	1,026		
								事業費計	1,026	0	
事業概要			軽貨客車 (ワンボックス) 1台								
これまでの取組内容											
日常点検、定期点検の実施による修繕コストの縮減と、車両管理の徹底により長期使用に努めている。			財源内訳		財 源 の 内 容						
			国庫支出金								
			県支出金								
			地方債								
			その他								
			一般財源							1,026	0
			25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費			0	0	1,026						
財源内訳	特定財源										
	一般財源		0	0	1,026						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分 既存		(単位:千円)													
事項	工事設計積算CADシステムの運用			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費				
				小事業											
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算					
工事設計積算CADシステムを活用し、CAD(製図)と積算を連動させることで、図面作成から設計金額算出までの一連した作業を自動化できるシステムとなっている。その結果、設計時間の短縮と事務の効率化が図れる。			会議等打合せの旅費(9人)					12	旅費	38	28				
			研修等講習会の旅費(10人・5件)					26							
			研修等講習会の受講(3人・2件)					82	研修費	82	10				
			事務用消耗品等					98	備消費費	390	2,335				
			書籍購入費					187							
			積算CADシステム用品					105							
			自動車ガソリン(2台)					142	燃料費	142	94				
			事業概要 設計積算CADシステムの運用に係る経費は、次のとおりである。 システム機器の賃借料 システム機器の保守料 単価改定作業(毎年6月 労務単価 材料単価 施工歩掛等)			工事日報印刷					6	印刷製本費	6	6	
						電話代・切手代					56	通信運搬費	56	53	
						積算CADシステム単価データ追加作業委託					216	委託料	23,236	3,798	
積算CADシステム保守委託						1,724									
積算システム単価改定作業委託						1,296									
奈良市法蓮佐保山斜面崩落事故復旧に係る設計委託						20,000									
CORINS情報提供利用料						11	手数料	22	22						
TECRIS情報提供利用料						11									
これまでの取組内容 平成15年度 導入 平成21年度 機器更新 水道配水用ポリエチレン管設計に対応 CADシステムのみ2台追加 平成22年度 歩掛のデータ改修業務 平成23年度 耐震長寿命管(GX形)設計に対応 平成26年度 機器更新 windowsXPからwindows7へ移行						積算CADシステム賃借料					2,584	賃借料	2,590	2,672	
						公用車有料駐車場料金(2台)					6				
			車検代(2台)					205	修繕費	264	186				
			車両修理代(2台)					59							
			法蓮佐保山一丁目地内					80,000	工事請負費	80,000	0				
			口径300耗配水管漏水箇所復旧工事												
									事業費計	106,826	9,204				
						財源内訳					財 源 の 内 容				
						国庫支出金									
						県支出金									
			25(決算)					26(予算)							
			27(予算案)												
事業費			6,207	9,204	106,826		地方債								
財源内訳	特定財源						その他								
	一般財源		6,207	9,204	106,826		一般財源								
			6,207	9,204	106,826		106,826 9,204								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	緊急用備蓄材料(耐震管材料)の確保			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市企業局震災対策マニュアルに基づき、災害時において耐震管での応急復旧が迅速かつ的確に行えるよう、緊急用備蓄材料を一定量確保する。				緊急用備蓄材料(耐震管材料) 口径200~75mm 12個 625				材料費	625	1,661	
											事業概要
工事で使用する耐震継手管を、平成24年度から新しいタイプ(GX形)に変更したことに伴い、緊急用備蓄材料としてGX形を購入する。											
これまでの取組内容 現在の備蓄状況 ・NS形管 口径200~75耗 150品目 ・GX形管 口径200~75耗 140品目								事業費計	625	1,661	
				財源内訳				財 源 の 内 容			
				国庫支出金							
				県支出金							
				25(決算)				26(予算)			
				27(予算案)							
事業費				1,551				1,661			
				625				地方債			
財源内訳				特定財源				その他			
				一般財源				一般財源			
				1,551				1,661			
				625				625			
								1,661			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分 投資		(単位:千円)									
事項	大洲第2幹線(口径800mm)布設工事			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設整備事業費	目	配水施設整備費
				小事業							
m				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
緑ヶ丘浄水場から西部地区に送水している管路は、大洲幹線(1,100~900耗)のみである。震災や不慮の事故等が発生した場合、影響が大きいことから、大洲幹線のバックアップとなる大洲第2幹線(口径800耗)を耐震管で布設し、複線化することで西部地区への安定給水の向上につながる。				口径800耗配水本管布設工事 1件 524,988 (シールド工事) 事務費 851				工事請負費	524,988	7,830	
								旅費	101	8	
								備用品費	278	285	
								燃料費	185	144	
								印刷製本費	6	6	
								賃借料	6	6	
								修繕費	275	98	
事業概要											
口径800耗配水本管布設工事(シールド工事) 平成27年度工事予定 ・発進立坑築造工事 ~ 1式 ・一次覆工(掘進工) ~ 1式											
これまでの取組内容											
全体計画のうち、緑ヶ丘浄水場から奈良大学入口前(右京三丁目)までと押熊町から大洲配水池(中登美ヶ丘一丁目)までを計画的に布設工事を実施した。 事業年度 昭和56年度~平成28年度 全体延長 口径800耗 12,708m 事業区間 緑ヶ丘浄水場から大洲配水池 施行済延長 10,990m 進捗率 86.5% 施行残延長 1,718m (平成25年度末現在)											
				財源内訳				財 源 の 内 容			
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債				357,000			
				その他							
				一般財源				168,839			
事業費		107,356	8,377	525,839							
財源内訳	特定財源			357,000							
	一般財源	107,356	8,377	168,839						168,839	8,377

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分	投資	(単位:千円)	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	配水施設費																			
事項	給水申請・開発に係る配水管工事		小事業																										
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算																			
<p>本工事は、新規の給水申し込みに基づき配水管の布設及び増口径改良を適正かつ効率的に施行し市民サービスを行う。</p> <p>本工事は、需要者からの給水申請に伴い、前面道路に配水管が無い場合、配水管布設工事を行い、また配水管があっても水量不足となる場合、配水管の改良工事を行う。その際、受益者及び原因者の負担を原則に、工事負担金を徴収し、財政基盤の強化と収入の確保を図る。</p> <p>平成27年度工事予定件数 ・布設及び改良工事 17件 延長 1,030m ・路面復旧工事 3件 面積 815㎡</p>			布設及び改良工事 17件 1,030m					43,435	工事請負費	43,435	35,870																		
			布設及び改良工事に伴う路面復旧工事 3件 815㎡					4,337	路面復旧費	4,337	4,877																		
			事務費					617	旅費	3	3																		
									備用品費	264	265																		
									燃料費	152	136																		
									印刷製本費	6	6																		
									賃借料	6	6																		
									修繕費	186	186																		
			事業概要																										
			これまでの取組内容																										
過去3年間の実績																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>年度</th> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">布設及び改良工事</td> <td>件数(件)</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>延長(m)</td> <td>877</td> <td>359</td> <td>212</td> </tr> <tr> <td>路面復旧工事</td> <td>件数(件)</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			種類	年度	23	24	25	布設及び改良工事	件数(件)	17	12	4	延長(m)	877	359	212	路面復旧工事	件数(件)	5	3	1								
種類	年度	23	24	25																									
布設及び改良工事	件数(件)	17	12	4																									
	延長(m)	877	359	212																									
路面復旧工事	件数(件)	5	3	1																									
								事業費計	48,389	41,349																			
			財 源 の 内 容																										
			財源内訳																										
			国庫支出金																										
			県支出金																										
			地方債																										
			その他					工事負担金	14,784	13,307																			
			一般財源						33,605	28,042																			
			25(決算)		26(予算)		27(予算案)																						
事業費			6,546		41,349		48,389																						
財源内訳	特定財源	6,546		13,307		14,784																							
	一般財源	0		28,042		33,605																							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分 投資		(単位:千円)									
事項	配水管の更新・整備 (改良工事)			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	配水施設改良費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
配水管の更新・整備は、老朽化した配水管を緊急性及び重要度の高い管路から計画的に更新を進めるとともに耐震化を進める。 老朽化した配水管の中には、印ろう継手（管受け口の隙間を麻またはゴム輪を詰め、鉛で固定）と呼ばれる管路があり、水密性、伸縮性、可撓性に乏しい。そこで、この様な印ろう継手を有する管路についても更新・整備を実施することで安定給水及び有収率の向上に努める。 平成 27 年度年度工事予定件数 ・口径500～50耗配水支管改良工事 10件 1,535m ・口径50耗配水支・枝管改良工事 5件 555m				老朽管改良工事(口径75耗以上) 8件 1,155m 150,385 緊急度の高い改良工事(口径75耗以上) 2件 380m 75,680 緊急度の高い改良工事(口径50耗以下) 5件 555m 28,830				工事請負費	254,895	188,784	
				老朽管改良工事(口径75耗以上)に伴う 路面復旧工事 5件 4,560㎡ 24,815 緊急度の高い改良工事(口径75耗以上)に伴う 路面復旧工事 2件 2,250㎡ 14,402 緊急度の高い改良工事(口径50耗以下)に伴う 路面復旧工事 2件 2,325㎡ 9,526				路面復旧費	48,743	57,780	
				老朽管改良工事(口径75耗以上)に伴う材料 8,618 緊急度の高い改良工事(口径75耗以上)に伴う材料 47,933				材料費	56,551	33,588	
				事務費 1,152				旅費	3	3	
								備用品費	998	972	
								燃料費	93	74	
								印刷製本費	6	6	
								賃借料	3	3	
								修繕費	49	138	
								委託料		44,820	
				事業費計	361,341	326,168					
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)					
事業費				229,163	326,168	361,341			243,000	168,000	
財源内訳	特定財源				168,000	243,000					
	一般財源			229,163	158,168	118,341			118,341	158,168	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局工務課

区分	投資	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	受託配水管改良費														
事項 配水管の支障移設工事		小事業																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金額	前年度予算													
本工事は、他事業の施行に関連して支障となる既設配水管等の移設工事を、原因者の依頼に基づき適正かつ効率的に施行する。		原因者負担による配水管移設工事 下水道建設課 6件				26,509	工事請負費	182,072	120,284														
		原因者負担による配水管移設工事 河川課(市) 1件				6,713																	
		原因者負担による配水管移設工事 県関係 3件				64,985																	
		原因者負担による配水管移設工事 その他(大阪ガス) 2件				83,865																	
		事務費				958	旅費	3	3														
							備用品費	462	436														
							燃料費	211	210														
							印刷製本費	6	6														
							賃借料	9	9														
							修繕費	267	390														
事業概要																							
平成27年度工事予定件数 下水道事業等による配水管移設工事 7件 290m 県関係による配水管移設工事 3件 520m 大阪ガス(株)による配水管移設工事 2件 395m																							
これまでの取組内容																							
支障移設工事 過去3年間の実績																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>年度</th> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">支障移設工事</td> <td>件数(件)</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>延長(m)</td> <td>743</td> <td>217</td> <td>551</td> </tr> </tbody> </table>		種類	年度	23	24	25	支障移設工事	件数(件)	9	5	7	延長(m)	743	217	551								
種類	年度	23	24	25																			
支障移設工事	件数(件)	9	5	7																			
	延長(m)	743	217	551																			
								事業費計	183,030	121,338													
		財 源 の 内 容																					
		国庫支出金																					
		県支出金																					
		地方債																					
		その他						受託負担金															
								177,235	85,443														
		一般財源																					
								5,795	35,895														
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)																	
事業費		9,405		121,338		183,030																	
財源内訳	特定財源	5,710		85,443		177,235																	
	一般財源	3,695		35,895		5,795																	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		既存							(単位:千円)			
事項	浄水場等の運転管理業務			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
市民へ安全安心な水を安定供給するため、取水から緑ヶ丘浄水場・木津浄水場及び配水池までの各施設を、適正かつ効率的に運転・維持管理する業務である。 河川からの取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設、配水池などの施設を維持するための点検整備、修繕を行い、効率的な運転に努める。 耐用年数を超えて運用している施設もあることから、点検整備及び修繕を適正に行うことで、施設の延命化を図っている。				各所電灯料金(75カ所)			7,342		光熱水費	8,627	7,090	
				その他光熱水費			1,285					
				テレメータ回線料他(93カ所)			14,059		通信運搬費	14,890	15,199	
				電話料金他			831					
				浄水場等運転管理業務 (緑ヶ丘・木津浄水場・排水処理所、須川ダム)			169,916		委託料	310,979	282,397	
				各施設維持管理業務			103,452					
				各設備点検整備			37,611					
				浄水場・配水池施設等修繕			35,903		修繕費	37,485	37,947	
				車検費用他			1,582					
				動力費(浄水場2箇所、排水処理所、須川ダム、ポンプ所22カ所、配水池19カ所他)			210,554		動力費	210,554	202,520	
浄水場処理薬品 (ホリ塩化アルミニウム、粉末活性炭、次亜塩素酸ナトリウム等)			165,461		薬品費	165,461	109,142					
ろ過砂等浄水場施設関連補修材料			26,491		材料費	26,491	26,518					
負担金等 (木津川市への交付金「緑ヶ丘・木津浄水場」他)			3,767		負担金	3,767	3,724					
その他経費			9,180			9,180	7,872					
									事業費計	787,434	692,409	
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		597,420	692,409	787,434	地方債							
財源内訳	特定財源				その他							
	一般財源	597,420	692,409	787,434	一般財源					787,434	692,409	

平成 27 年度 支出 予算 説明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		既存		(単位:千円)								
事項	ダム管理費負担金			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
安定給水に必要な水源確保のため、布目ダム及び比奈知ダムの管理に係る管理費として、水資源機構に支払う負担金である。				布目ダム管理費負担金					325,631	負担金	473,135	489,788
				比奈知ダム管理費負担金					147,504			
事業概要												
これまでの取組内容												
毎年、水資源機構と協議を行い、奈良市分の管理費を負担している。												
									事業費計	473,135	489,788	
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		441,415	489,788	473,135	地方債							
財源内訳	特定財源				その他							
	一般財源	441,415	489,788	473,135	一般財源					473,135	489,788	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		既存		(単位:千円)							
事項	奈良県営水道の受水			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市の水源は、布目・白砂川系、木津川系、県営水道の3系統で供給している。 この内県営水道は、第1受水(白川配水池)及び第2受水(登美ヶ丘配水池)の2カ所で受水することにより、市内安定給水を図る。				県営水道受水料金 (366日×14,200m ³ /日×130円/m ³)				729,687	受水費	729,687	725,977
								事業費計		729,687	725,977
事業概要											
これまでの取組内容											
水需要の低下が続くなか、県営水道の受水は交渉を行って徐々に削減し、自己水源の有効活用を図っている。				財源内訳				財 源 の 内 容			
				国庫支出金							
				県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		707,480	725,977	729,687	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	707,480	725,977	729,687	一般財源				729,687	725,977	

平成27年度支出予算説明調書

課名 企業局 浄水課

区分		既存		(単位:千円)															
事項	配水池耐震補強事業			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費								
				小事業															
事業目的及び必要性				積算基礎				節(細節)	金額	前年度予算									
<p>奈良市は、東海・東南海・南海地震地域に指定され奈良盆地東縁断層などの内陸直下型地震も示されたことから、耐震診断に基づいた耐震補強工事を平成20年度から実施している。 平成26年度からは大洲配水池の耐震補強工事に着手し、今後優先順位を定めて順次耐震補強工事を進めていく。</p>				大洲配水池耐震補強工事				15,043	工事請負費	15,043	0								
事業概要								委託料	10,779	10,779									
<p>大洲配水池は、底盤、壁面、柱に対する耐震補強が必要であると診断されたことに基づき、3年継続事業での耐震補強工事を実施する。</p> <p>平成27年度～平成29年度 ・耐震補強工事</p>																			
これまでの取組内容								事業費計	15,043	10,779									
<ul style="list-style-type: none"> 平成17～20年度：配水池及びポンプ所、緑ヶ丘浄水場管理棟の耐震診断 平成20年度：緑ヶ丘浄水場管理棟耐震補強工事 平成23～24年度：登美ヶ丘配水池耐震補強工事 平成26年度：大洲配水池耐震補強工事に伴う設計業務委託 																			
				財源内訳				財源の内容											
				国庫支出金															
				県支出金															
				25(決算)				26(予算)				27(予算案)							
事業費				0				10,779				15,043							
財源内訳				特定財源								その他							
				一般財源				0				10,779				15,043			
												15,043				10,779			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		投資		(単位:千円)															
事項	緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事(耐震補強を含む)			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費								
				小事業															
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算									
<p>平成23年度に耐震診断を実施した結果、緑ヶ丘浄水場急速ろ過西系統の7施設のうち、6施設が耐震補強を必要と診断された。そのうち急速ろ過池については、機械設備の老朽化が進んでいることから、機械設備の改良工事に併せて耐震補強工事を実施する。</p>				緑ヶ丘浄水場急速ろ過池設備改良工事				142,496	工事請負費	142,496	22,680								
事業概要																			
<p>急速ろ過池の設備改良は、電動弁更新、ろ過砂入替、表洗設備更新などを行う。また、耐震補強は、コンクリート増打補強及び杭基礎補強などの工事を実施する。</p> <p>事業年度 平成26年度～平成29年度 設備改良 1式 耐震補強 1式</p>																			
これまでの取組内容																			
<p>平成25年度：設計業務委託。 平成26年度：設備改良工事。 (バルブ等の一部機器を製作)</p>																			
								事業費計	142,496	22,680									
財源内訳				財 源 の 内 容															
				国庫支出金															
				県支出金															
				25(決算)				26(予算)				27(予算案)							
事業費				11,401				22,680				142,496							
財源内訳				特定財源								その他							
				一般財源				11,401				22,680				142,496			
												一般財源				142,496		22,680	

平成27年度支出予算説明調書

課名 企業局 浄水課

(単位:千円)

区分	投資			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費	
事項	緑ヶ丘浄水場排水処理施設改良工事			小事業								
事業目的及び必要性				積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算	
<p>緑ヶ丘浄水場の排水処理施設は、凍結融解設備と加圧脱水設備の2系統で150,000m³/日の処理能力を有しているが、凍結融解設備については、現在、運転不能状態であるため、これに代わる処理能力76,000m³/日の加圧脱水施設を設置するものである。</p>				<p>緑ヶ丘浄水場排水処理施設改良工事 (排水処理棟、脱水機棟 等)</p>					718,914	工事請負費	718,914	481,950
事業概要												
<p>緑ヶ丘浄水場排水処理施設改良工事は、排水処理棟及び濃縮槽を築造し、加圧脱水機及び掻寄機を設置する。</p> <p>事業年度 平成24年度～平成27年度 排水処理棟 1棟 濃縮槽 2池 加圧脱水機(処理能力 76,000m³/日) 1台 掻寄機 2台</p>												
これまでの取組内容												
<p>平成25年度は、加圧脱水機の製作と造成工事の施行を行った。 平成26年度は、排水処理棟及び脱水機棟建屋の建築を行った。</p>												
				財源内訳					財源の内容			
				国庫支出金								
				県支出金								
				25(決算)					26(予算)		27(予算案)	
事業費				204,585					482,181		718,914	
財源内訳				特定財源					200,000		434,000	
				一般財源					4,585		48,181	
				地方債					0		434,000	
				その他								
				一般財源					718,914		48,181	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		投資							(単位:千円)					
事項	水源・浄水・配水諸設備の更新事業			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費			
				小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
安全安心な水を安定供給するためには、水源・浄水・配水の各施設の機能を維持していく必要があり、老朽化により修理が困難な設備については更新工事を実施する。				東部施設濁色度計更新工事					15,120	工事請負費	91,584	103,194		
				大和田ポンプ所追塩設備設置工事					10,260					
				緑ヶ丘浄水場ITV更新工事					9,720					
				木津浄水場PAC貯留槽更新工事					7,020					
				緑ヶ丘浄水場PAC注入設備更新工事					46,440					
事業概要				緑ヶ丘～木津テレメータ回線変更工事					3,024					
・水質測定機更新 1台 ・追塩設備設置 1槽 ・ITV更新 1台 ・PAC貯留槽更新 1槽 ・PAC注入設備更新 1台 ・テレメータ回線変更 1式														
				これまでの取組内容				各施設の管理点検を密に行うことにより延命化を図っているが、部品調達及び修理が困難な設備については更新工事を実施している。						
				平成26年度 ・次亜貯留槽設置 1槽 ・送水ポンプ更新 1台 ・流量計更新 1台 ・水質測定機更新 1台									旅費 58 印刷製本費 21	
				財源内訳					財 源 の 内 容					
				国庫支出金										
				県支出金										
				25(決算)					26(予算)	27(予算案)				
事業費				191,608	103,273	91,584	地方債							
財源内訳	特定財源						その他							
	一般財源			191,608	103,273	91,584	一般財源		91,584	103,273				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

区分		既存		(単位:千円)							
事項	配水池流入管管路用地の購入			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>市民への安定給水を行うためには各施設の適正な維持管理が必要であり、その中の一つである黒髪山配水池への流入管管路用地を購入して整理する業務である。</p>				黒髪山配水池管路用地				6,865	用地費	6,865	6,865
事業概要											
<p>・ 流入管管路用地 約700㎡</p>											
これまでの取組内容											
<p>黒髪山配水池流入管管路用地については、土地所有者と協議を行って、平成24年2月に管路用地購入を前提とした地役権を設定した。 平成26年度は、関係費用を計上していたが、用地購入には至らなかったため予算は未執行である。</p>											
									事業費計	6,865	6,865
財源内訳				財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源						6,865	6,865
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
事業費		0	6,865	6,865							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	6,865	6,865							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局 浄水課

(単位:千円)

区分	既存			会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費		
事項	固定資産の取得			小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算			
市民への安定給水を図るため、各施設に設置している計器のうち老朽化した計器を更新することで、適正な運転を確保する。				投込圧力式水位計 3台				2,268	機械及び装置費	3,024	9,008		
				沈でん池洗浄用ポンプ 1台				756					
事業概要													
・投込圧力式水位計 3台 ・沈でん池洗浄用ポンプ 1台													
これまでの取組内容													
計器の買替実績 平成22年度 投込圧力式水位計 3台 平成23年度 投込圧力式水位計 3台 平成24年度 投込圧力式水位計 3台 平成25年度 投込圧力式水位計 3台 平成26年度 投込圧力式水位計 3台 無試験形残留塩素計 8台										事業費計	3,024	9,008	
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費				4,736	9,008	3,024							
財源内訳	特定財源							地方債					
	一般財源			4,736	9,008	3,024	その他						
								一般財源				3,024	9,008

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水質管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事項	水源保全	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたり安全で良質な水道水を保つために、良好な水源流域を維持できるよう水源保全対策を推進する。 		臨時職員 給料・通勤手当(1人)	1,677	賃金	1,677	1,679			
		研修等出張旅費	77	旅費	77	81			
		水源保全啓発活動費用	34	備消費費	294	332			
		新聞・図書代・事務用品代	166						
		コピー料金	94						
		LPガス代	34	光熱水費	34	37			
		事業概要		有料駐車場使用料	1	賃借料	1	1	
		<ul style="list-style-type: none"> 本市水道水の主水源である布目川・白砂川の水質を守るため、「奈良市水道水源保護指導要綱」により指導を行う。 布目・白砂川水質協議会により、水源保護の啓発に取り組み、水源の水質汚濁の防止に努める。 また、淀川水質汚濁防止連絡協議会により、水質汚濁情報の交換や汚濁対策を行っていく。 		器具備品修理一式	80	修繕費	80	80	
				布目・白砂川水質協議会負担金	536	負担金	550	560	
				淀川水質汚濁防止連絡協議会年会費	4				
日本水処理生物学会会費	10								
臨時職員 社会保険料等事業主負担分	274			保険料	274	270			
これまでの取組内容									
<ul style="list-style-type: none"> 「奈良市水道水源保護指導要綱」に基づいて、当該流域施設と協定書を締結している。 布目・白砂川水質協議会により、流域の定期パトロールや啓発看板の設置、ゴルフ場等への水質汚濁防止の要請、浄水場見学者への水源保全の啓発パンフレットの配布等を行っている。 水道週間行事として、市民を対象にした水源保全の啓発を目的とする「水道教室」を行った。 				事業費計	2,987	3,040			
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
	25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費	2,811	3,040	2,987	地方債					
財源内訳	特定財源			その他					
	一般財源	2,811	3,040	一般財源	2,987	3,040			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水質管理課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	水質検査	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 ・水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。		研修、講習会等参加旅費					18	旅費	18	17
		水質検査用品等消耗品 公用車タイヤ及びオイル代					1,157 46	備用品費	1,203	1,299
		公用車ガソリン代 2台分					322	燃料費	322	318
		農業等測定委託 ダイオキシン類測定委託 作業環境測定委託					3,877 929 374	委託料	7,390	7,784
		産業廃棄物処理委託 水質検査機器保守点検等 水質モニター委託 12人					1,211 840			
		局所排気装置検査手数料等					120	手数料	120	153
		水質検査機器賃借 7台分					17,983	賃借料	17,983	13,861
		公用車車検代(1台分)、車両修理費(2台分) 分析機器修理代					188 1,000	修繕費	1,188	1,208
		水質検査用薬品費					3,693	薬品費	3,693	4,168
		水質検査機器用保守材料					5,582	材料費	5,582	6,337
これまでの取組内容		研修受講					21	研修費	21	21
		関西水道水質協議会年会費					15	負担金	15	15
		通信運搬費					1	通信運搬費	1	1
								事業費計	37,536	35,182
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		水質検査料(都祁・月ヶ瀬会計)								
		一般財源								
		事業費								
		特定財源								
		一般財源								
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)				
		31,938		35,182		37,536				
財源内訳		5,113		4,158		4,190		4,190		
財源内訳		26,825		31,024		33,346		33,346		
		26,825		31,024		33,346		31,024		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水費														
事項	東部地域の漏水修繕工事			小事業																					
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算															
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。				給配水管等修繕工事 37件				5,503	委託料	5,503	5,879														
				給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事 13カ所				1,696	路面復旧費	1,696	1,894														
				修繕用材料				377	材料費	377	386														
事業概要																									
給配水管等修繕工事 37件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事 13カ所																									
これまでの取組内容																									
過去3年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20%;">種類</td> <td style="width: 10%;">年度</td> <td style="width: 10%;">23</td> <td style="width: 10%;">24</td> <td style="width: 10%;">25</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td>37</td> <td>54</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td> <td>件数(箇所)</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>10</td> </tr> </table>				種類	年度	23	24	25	給配水管等修繕工事	件数(件)	37	54	25	給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	15	17	10							
種類	年度	23	24	25																					
給配水管等修繕工事	件数(件)	37	54	25																					
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	15	17	10																					
								事業費計	7,576	8,159															
				財源内訳				財 源 の 内 容																	
				国庫支出金																					
				県支出金																					
				地方債																					
				その他				工事負担金	10	10															
				一般財源					7,566	8,149															
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)																					
事業費		3,036	8,159	7,576																					
財源内訳	特定財源	12	10	10																					
	一般財源	3,024	8,149	7,566																					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	施設管理費				
事項	東部地域の配水管等の維持管理	小事業											
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算			
東部地域における減圧弁の異常を未然に防止するため、定期点検を実施するとともに、仕切弁などの付属設備の補修及び旧簡易水道施設の草刈を行うことにより適正な維持管理を図る。		臨時職員給料・通勤手当 1人						賃金	1,677	1,679			
		第25回水道技術セミナー・普通旅費						旅費	33	9			
		第25回水道技術セミナー						研修費	26	0			
		事務用備消耗品等						備消費費	820	918			
		自動車ガソリン 8台						燃料費	873	1,046			
		事務所暖房用灯油											
		電気料金						光熱水費	868	858			
		上下水道料金											
		電話料金						通信運搬費	209	221			
		NHK受信料(年額)											
ケーブルテレビ利用料金													
事業概要 減圧弁点検委託(29基) 旧簡易水道施設草刈委託(9施設11カ所)		旧簡易水道施設草刈委託(9施設11カ所)						委託料	1,753	1,679			
		減圧弁点検委託(29基)											
		事務所清掃作業委託											
		公用車車検 3台						修繕費	1,435	1,447			
		公用車12か月点検 5台											
		自動車修理											
		減圧弁分解修理											
		水圧測定器リチウム電池交換等修理 3台											
		臨時職員社会保険料等事業主負担分 1人						保険料	217	230			
								印刷製本費		11			
						事業費計	7,911	8,098					
		財源内訳						財源の内容					
		国庫支出金											
		県支出金											
		25(決算)						26(予算)			27(予算案)		
事業費		5,635						8,098			7,911		
財源内訳	特定財源	0						0			0		
	一般財源	5,635						8,098			7,911		
								7,911			8,098		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費												
事項	東部地域の消火栓等の維持補修	小事業																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算												
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。		消火栓整備工事 1カ所					委託料	254	165												
事業概要																					
消火栓整備工事 1箇所																					
これまでの取組内容																					
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">消火栓整備工事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年度</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">25</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">修繕箇所数</td> <td style="text-align: center;">0箇所</td> <td style="text-align: center;">1箇所</td> <td style="text-align: center;">0箇所</td> </tr> </table>		消火栓整備工事				年度	23	24	25	修繕箇所数	0箇所	1箇所	0箇所						事業費計	254	165
消火栓整備工事																					
年度	23	24	25																		
修繕箇所数	0箇所	1箇所	0箇所																		
		財源内訳					財 源 の 内 容														
		国庫支出金																			
		県支出金																			
		25 (決算)					26 (予算)														
		27 (予算案)																			
事業費		0	165			254															
財源内訳	特定財源	0	165			254															
	一般財源	0	0			0															
		地方債																			
		その他					受託工事収益														
							254 165														
		一般財源					0 0														

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位:千円)																
事項	東部地域の配水管の更新・整備 (改良工事)	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	配水施設改良費									
		小事業																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算									
配水管の更新・整備は、老朽化した配水管を道路工事に併せて更新・整備することにより、出水不良と漏水の防止、ならびに管路の耐震化を図るものである。		口径75耗配水支管移設工事 1件 25m					3,300	工事請負費	5,125	5,649								
		口径75耗配水支管移設工事 1件 15m					1,825											
事業概要		口径75耗配水支管移設工事 1件 25m																
		口径75耗配水支管移設工事 1件 15m																
これまでの取組内容		過去3年間の実績 <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">年度</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">25</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">延長(m)</td> <td style="text-align: center;">62</td> <td style="text-align: center;">184</td> <td style="text-align: center;">46</td> </tr> </table>					年度	23	24	25	延長(m)	62	184	46				
年度	23						24	25										
延長(m)	62	184	46															
							事業費計	5,125	5,649									
		財源内訳	財 源 の 内 容															
		国庫支出金																
		県支出金																
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債		0	5,649									
財源内訳	特定財源	5,365	5,649	5,125		その他												
	一般財源	0	0	5,125		一般財源		5,125	0									

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	投資	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	受託配水管改良費															
事項	東部地域の配水管の支障移設工事	小事業																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算															
本工事は、他事業の施工に関連して支障となる既設配水管等の移設工事を、原因者の依頼に基づき適正かつ効率的に施工する。		原因者負担による配水管移設工事 1件 30m					1,199	工事請負費	1,199	9,257														
事業概要		原因者負担による配水管移設工事 1件 30m																						
これまでの取組内容		支障移設工事 過去3年間の実績																						
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">23</th> <th style="width: 10%;">24</th> <th style="width: 10%;">25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">支障移設工事</td> <td>件数(件)</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>延長(m)</td> <td style="text-align: center;">1,518</td> <td style="text-align: center;">1,171</td> <td style="text-align: center;">811</td> </tr> </tbody> </table>					種類	年度	23	24	25	支障移設工事	件数(件)	2	2	3	延長(m)	1,518	1,171	811				
種類	年度	23	24	25																				
支障移設工事	件数(件)	2	2	3																				
	延長(m)	1,518	1,171	811																				
							事業費計		1,199	9,257														
		財源内訳					財 源 の 内 容																	
		国庫支出金																						
		県支出金																						
		25(決算)					26(予算)																	
		27(予算案)																						
事業費		29,100	9,257	1,199	地方債																			
財源内訳	特定財源	27,486	5,568	1,074	その他																			
	一般財源	1,614	3,689	125	受託負担金																			
							一般財源																	
							125 3,689																	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分 投資		(単位:千円)											
事項	事務所空調設備の設置	会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	固定資産取得費				
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算			
当課事務所の空調機器は昭和62年に設置された設備であり、経年劣化による故障が頻繁に発生し、また電気料金も高く維持管理費がかさんでいる。機器入替による電気代等の維持管理費の低減、また職場安全環境向上を目指すものである。		事務所空調設備 一式						2,484	器具備品費	2,484	0		
事業概要		事務所一階の空調設備 一式											
これまでの取組内容													
								964					
								2,484		964			
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源								2,484	964		
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)									
事業費		0	964	2,484									
財源内訳	特定財源	0	0	0									
	一般財源	0	964	2,484									

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	既存		会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息	
事項		都祁水道事業の企業債償還に係る経費（利息）			小事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算
都祁水道事業に係る企業債の償還利息である。		建設企業債利息		財務省財政融資資金		51		建設企業債利息	51	128	
		建設企業債利息		財務省財政融資資金		48,353		建設企業債利息 （特会分）	58,430	63,001	
事業概要		建設改良事業の財源とした企業債の償還利息である。		地方公共団体金融機構		7,691					
				南都銀行		2,386					
これまでの取組内容		企業債残高（特別会計分）									
		平成25年度末 3,247,260千円									
		平成24年度末 3,439,820千円									
									事業費計	58,481	63,129
		財源内訳							財 源 の 内 容		
		国庫支出金									
		県支出金									
		25（決算）	26（予算）	27（予算案）	地方債						
事業費		67,570	63,129	58,481	その他						
財源内訳	特定財源	67,570	30,350	27,745	他会計補助金			27,745	30,350		
	一般財源	0	32,779	30,736	一般財源			30,736	32,779		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	都祁水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金	
事項	都祁水道事業の企業債償還に係る経費 (元金)		小事業							
事業目的及び必要性			積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
都祁水道事業に係る企業債の償還元金である。			建設企業債元金 財務省財政融資資金 149,707 地方公共団体金融機構 17,713 南都銀行 30,442				建設企業債償還金 (特会分)	197,862	196,074	
							建設企業債償還金		25,467	
事業概要							事業費計	197,862	221,541	
建設改良事業の財源とした企業債の償還元金である。										
これまでの取組内容										
企業債残高 (特別会計分)										
平成25年度末 3,247,260千円										
平成24年度末 3,439,820千円										
			財 源 の 内 容							
			財源内訳							
			国庫支出金							
			県支出金							
			地方債							
			その他	他会計補助金				94,480	102,278	
			一般財源					103,382	119,263	
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		205,294	221,541	197,862						
財源内訳	特定財源	205,294	102,278	94,480						
	一般財源	0	119,263	103,382						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分 既存		(単位：千円)										
事項	職員の安全衛生管理経費	会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算		
職員の職場における安全衛生の確保を実施 (都祁水道事業会計分)		作業服						54	被服費	54	27	
事業概要		職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与を実施 (都祁水道事業会計)										
これまでの取組内容												
								事業費計	54	27		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源									54	27
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		0	27	54								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	0	27	54								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存													
(単位:千円)														
事項	都祁水道事業の職員給与費等人件費			会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
				小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算				
都祁水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費				給料				給料	12,381	14,996				
				一般職給							12,381			
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費				手当				手当	9,440	10,391				
				管理職手当							597			
				扶養手当							294			
				地域手当							1,363			
				通勤手当							438			
				時間外勤務手当							1,210			
				期末手当 (賞与引当金を含む。)							3,454			
				勤勉手当 (賞与引当金を含む。)							2,059			
				管理職員特別勤務手当							25			
				法定福利費							4,345			
共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金				4,345										
これまでの取組内容								事業費計	26,166	30,464				
一般職 H25.4~H25.6 給料月額2%~5%減額、期末勤勉手当2%~5%減額 H25.7~H26.3 給料月額3.77%~10%減額、期末勤勉手当6.65%~7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26~H27 給料月額2%~6%減額 H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し				財源内訳	財 源 の 内 容									
				国庫支出金										
				県支出金										
				地方債										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)										
事業費		28,261	30,464	26,166										
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	28,261	30,464	26,166	一般財源				26,166	30,464				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	資産管理業務経費	会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
主に財産の管理を目的とするもの。		水道施設等に係る賠償責任保険						231	保険料	338	350
		建物総合損害保険共済(市有物件)						107			
事業概要		固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等									
これまでの取組内容											
								事業費計	338	350	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		190	350	338		地方債					
財源内訳	特定財源					その他					
	一般財源	190	350	338		一般財源					
						338 350					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	水道事業会計からの長期借入金利息			会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息	
	小事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
水道事業会計からの長期借入金に対して利息を支払うもの。				水道事業会計長期借入金利息				160	他会計借入金利息	160	160	
								事業費計		160	160	
事業概要												
これまでの取組内容												
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債					
事業費				50	160	160	その他					
財源内訳	特定財源						一般財源					
	一般財源			50	160	160	一般財源				160	160

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	消費税及び地方消費税	会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税	
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
企業活動に伴い消費税及び地方消費税を納付するもの。		消費税及び地方消費税							13,846	消費税 及び地方 消費税	13,846	13,846	
事業概要													
これまでの取組内容													
									事業費計		13,846	13,846	
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債								
事業費		0	13,846	13,846	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源	0	13,846	13,846								13,846	13,846

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分		既存		(単位:千円)								
事項	水道事業会計からの長期借入金償還金			会計	都祁水道事業会計	款	資本的支出	項	長期借入金償還金	目	長期借入金償還金	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
水道事業会計からの長期借入金を償還するもの。				水道事業会計長期借入金償還金					20,000	他会計 借入金 償還金	20,000	0
事業概要												
これまでの取組内容												
									事業費計	20,000	0	
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源						20,000	0	
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		0	0	20,000								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	0	0	20,000								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)											
事項	計量法にかかる水道メータの取替に要する経費			会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	給水費		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。				メータパッキン					10	備用品費	10	21	
				メータ取替付帯工事					50	委託料	50	1,579	
				メータ取替にかかる支給材料					30	材料費	30	119	
				取替メータ代 8個					90	取替費	90	2,248	
事業概要				計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。									
これまでの取組内容													
									事業費計	180	3,967		
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債						
事業費				0	3,967	180	その他						
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源	0	3,967	180	一般財源					180	3,967		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	業務費	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
水道事業は安全な水道水を安定して供給することが重要な責務であり、その経営は使用者からの水道料金で成り立っている。その経営基盤をなす水道料金収入の請求・収納等に必要用紙の印刷や納付書の郵送、また水道事業会計で一括処理している業務のうち都・相当分にかかる負担金である。				使用水量お知らせ用紙 30 後納郵便料金 96 水道事業会計への負担金 2,815					印刷製本費	30	21	
									通信運搬費	96	228	
									負担金	2,815	0	
									事業費計		2,941	3,951
事業概要				水道メータの計量を行い、料金計算及び請求・徴収を行う。								
これまでの取組内容				<div style="float: right; text-align: right;"> 委託料 1,026 手数料 2,370 賃借料 306 事業費計 2,941 3,951 </div>								
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費				0	3,951	2,941	地方債					
財源内訳	特定財源						その他					
	一般財源			0	3,951	2,941	一般財源	2,941	3,951			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費	会計	都祁水道事業会計		款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損	
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
規定に基づく漏水量減免のうち、過年度分の水道料金の還付にそなえるもの。		過年度損益修正損						200	過年度損益修正損 200	200	
事業概要		使用者の善良な管理にもかかわらず、メータの宅内側の給水装置の地下破裂等により漏水があった使用者に限り規定に基づき漏水量を減免している。宅内の給水装置は使用者のものであり、管理は使用者が行うべきものであることから使用者からの減免申請により給水装置修繕報告書を確認、修理完了したものについて減免の対応をしている。									
これまでの取組内容											
								事業費計	200	200	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								200	200
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
事業費		0	200	200							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	0	200	200							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分	既存	(単位:千円)													
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	都祁水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費	
				小事業											
事業目的及び必要性			積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算			
給水及び給水装置工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し新規メータを貸与する。			新規メータ 15個							45	量水器費	45	98		
事業概要			新規水道メータの購入												
これまでの取組内容															
										事業費計	45	98			
			財源内訳	財 源 の 内 容											
			国庫支出金												
			県支出金												
			25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債									
事業費			0	98	45	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	0	98	45	一般財源						45	98			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

(単位:千円)

区分	既存			会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損				
事項	過年度手数料の還付			小事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算					
過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務				手数料等の過年度還付金				4	過年度修正損	4	4				
事業概要															
これまでの取組内容															
								事業費計	4	4					
				財源内訳				財 源 の 内 容							
				国庫支出金											
				県支出金											
				25 (決算)				26 (予算)				27 (予算案)			
事業費				0				4				4			
財源内訳				特定財源											
				一般財源				0				4			
				地方債											
				その他											
				一般財源								4			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分 既存		(単位:千円)										
事項	都祁水道施設等の維持管理		会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
			小事業									
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>都祁水道事業は、3つの簡易水道事業を統合し上水道化され、平成25年4月に地方公営企業法を適用し水道局(現企業局)へ移管された。今後、経済性を発揮しながら安全で安心した水道運営を図る。</p> <p>事業概要 安全で安心な水を市民に供給するために必要となる浄水処理施設運転に係る費用、水道施設の維持管理費用、布目ダム管理費負担金・上津ダム管理費負担金である。</p> <p>これまでの取組内容 より経済的な運営を図るため、問題点を抽出中である。本年度は都祁浄水場の活性炭ろ過方式を変更し原水分配池に粉末活性炭注入設備を設置することにより経費の削減を図る。今後も効率的な運用のために検討を続ける。</p>			軽油	6	燃料費	6	6					
			水道施設電気料金	667	光熱水費	667	554					
			テレメータ専用回線使用料 電話料金等	3,576 158	通信運搬費	3,734	3,838					
			水道施設点検維持管理業務委託 自家用電気工作物保守点検管理委託 消防用設備点検業務委託	10,931 1,018 50	委託料	13,541	12,816					
			水道施設草刈委託 定流量式水位調整弁等点検委託	1,163 379								
			テレメータケーブル共架料(22本)	10	賃借料	10	10					
			水道施設機器修繕 定流量式水位調整弁分解修理	1,506 475	修繕費	1,981	3,694					
			水道施設動力費	59,743	動力費	59,743	52,501					
			薬品(次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤) 水質自動測定器用薬品	4,420 16	薬品費	4,436	3,328					
			水道施設機器材料	850	材料費	850	950					
			布目ダム管理費負担金 上津ダム管理費負担金	11,595 615	負担金	12,210	12,494					
					備用品費		162					
					事業費計	97,178	90,353					
						財 源 の 内 容						
						財源内訳						
			国庫支出金									
			県支出金									
			25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費			86,330	90,353	97,178							
財源内訳	特定財源	0	0	0								
	一般財源	86,330	90,353	97,178								
			地方債									
			その他									
			一般財源						97,178	90,353		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水費									
事項	都祁地域の漏水修繕工事	小事業																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算									
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。		給配水管等修繕工事	10件		1,268		委託料	1,268	1,800									
		給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	2カ所		275		路面復旧費	275	263									
		修繕用材料			76		材料費	76	96									
								事業費計	1,619	2,159								
事業概要																		
給配水管等修繕工事 10件 給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事 2カ所																		
これまでの取組内容																		
過去1年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 10%;">25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td> <td>件数(箇所)</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		種類	年度	25	給配水管等修繕工事	件数(件)	8	給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0								
種類	年度	25																
給配水管等修繕工事	件数(件)	8																
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0																
		財源内訳					財 源 の 内 容											
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他																
		一般財源																
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)														
事業費		728	2,159	1,619														
財源内訳	特定財源	0	0	0														
	一般財源	728	2,159	1,619			1,619	2,159										

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費						
事項	都祁地域の消火栓等の維持補修		小事業												
事業目的及び必要性			積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算						
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。			消火栓整備工事 1カ所				254	委託料	254	165					
事業概要															
消火栓整備工事 1箇所															
これまでの取組内容															
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">消火栓整備工事</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>修繕箇所数</td> <td>1箇所</td> </tr> </table>										消火栓整備工事		年度	25	修繕箇所数	1箇所
消火栓整備工事															
年度	25														
修繕箇所数	1箇所														
							事業費計	254	165						
財源内訳			財 源 の 内 容												
国庫支出金															
県支出金															
25 (決算)			26 (予算)			27 (予算案)									
事業費			156	165	254										
財源内訳	特定財源	156	165	254		その他		254	165						
	一般財源	0	0	0		一般財源		0	0						
					受託工事収益										

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	都祁水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事項	課事務経費	小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
都祁水道事業における維持管理運営業務に係る経費である。		普通旅費					3	旅費	3	5
		事務用備消耗品等					89	備消耗品費	89	110
		電話料金					92	通信運搬費	149	92
		検便手数料					7	厚生費	7	9
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	248	216	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債					
事業費		221	216	248						
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他					
	一般財源	221	216	248	一般財源		248	216		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位:千円)								
事項	給水申請・開発に係る配水管工事	会計	都祁水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	配水施設費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
本工事は、新規の給水申し込みに基づき、配水管の布設及び増口径改良を適正かつ効率的に施工し市民サービスを行う。		口径50耗配水支管布設工事 1件 63m					3,819	工事請負費	3,819	0
							事業費計		3,819	0
事業概要		口径50耗配水支管布設工事 1件 63m								
これまでの取組内容		申請者の給水を迅速かつ適切に確保し、市民生活の向上につなげるため、工事を適正かつ円滑に施工する。また、工事負担金については、公正、公平性を維持し、適切な収入の確保を図る。								
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)				
事業費		0	0	3,819		地方債		2,600		
財源内訳	特定財源	0	0	3,764		その他		1,164		
	一般財源	0	0	55		一般財源		55	0	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資		(単位:千円)								
事項	都祁水道施設等の更新工事			会計	都祁水道事業会計	款	資本的支出	項	施設費	目	施設費
事業目的及び必要性				積算基礎				節(細節)	金額	前年度予算	
<p>馬場中継ポンプ場の故障した1号ポンプ取替工事である。取り替えることにより、断水等を未然に防ぎ安定した給水を行うものである。</p> <p>蘭生・吐山配水池の故障した配水流量計取替工事である。取り替えることにより、配水区の流量を正確に把握できることから、漏水等の異常水量を未然に防ぎ、効率的な水運用を図るものである。</p>				馬場中継ポンプ場1号送水ポンプ取替工事				5,282	工事請負費	7,764	0
				蘭生・吐山配水池 蘭生向き配水流量計取替工事				2,482			
事業概要											
<p>馬場中継ポンプ場1号送水ポンプ取替工事 一式</p> <p>蘭生・吐山配水池 蘭生向き配水流量計取替工事 一式</p>											
これまでの取組内容											
<p>平成25年4月1日に移管を受けた北部系送水ポンプである。取替えることにより、電気代の削減を図りながら安定した給水を行う。</p> <p>平成25年4月1日に移管を受けた配水流量計である。水需要予測が可能となることから、効率的な水の供給が行え経費削減が図れる。</p>											
								事業費計	7,764	0	
財源内訳				財源の内容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債				企業債	6,700		
				その他							
				一般財源					1,064	0	
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
		0	0	7,764							
財源内訳	特定財源	0	0	6,700							
	一般財源	0	0	1,064							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	月ヶ瀬簡易水道事業の企業債償還に係る経費(利息)			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
月ヶ瀬簡易水道事業に係る企業債償還の利息である。				建設企業債利息 財務省財政融資資金 4,449 地方公共団体金融機構 1,826 南都銀行 118				建設企業債償還金 (特会分)	6,393	6,806	
									事業費計		6,393
事業概要				建設改良事業の財源とした企業債の償還利息である。							
建設改良事業の財源とした企業債の償還利息である。											
これまでの取組内容				企業債残高(特別会計分) 平成25年度末 355,350千円 平成24年度末 374,012千円							
企業債残高(特別会計分) 平成25年度末 355,350千円 平成24年度末 374,012千円											
				財 源 の 内 容							
				財源内訳							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般会計補助金				3,287	3,497		
				一般財源				3,106	3,309		
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		7,220	6,806	6,393							
財源内訳	特定財源	7,220	3,497	3,287							
	一般財源	0	3,309	3,106							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	月ヶ瀬簡易水道事業の企業債償還に係る経費 (元金)	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
月ヶ瀬簡易水道事業の企業債償還の元金である。		建設企業債元金 財務省財政融資資金 12,926 地方公共団体金融機構 2,977 南都銀行 1,456					建設企業債償還金 (特会分)	17,359	19,023		
								事業費計		17,359	19,023
事業概要		建設改良事業の財源とした企業債の償還元金である。									
これまでの取組内容		<p style="text-align: center;">企業債残高 (特別会計分)</p> <p>平成25年度末 355,350千円 平成24年度末 374,012千円</p>									
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)					
事業費		18,663	19,023	17,359		地方債					
財源内訳	特定財源	18,663	9,638	8,820		その他		他会計補助金			
	一般財源	0	9,385	8,539		一般財源		8,539	9,385		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分		既存		(単位：千円)													
事項	職員の安全衛生管理経費			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	簡易水道事業費用		項	営業費用		目	総係費			
				小事業													
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算					
職員の職場における安全衛生の確保を実施。(月ヶ瀬簡易水道事業会計分)				作業服						18	被服費	18					
										事業費計		18	0				
事業概要				財 源 の 内 容													
職場における職員の安全と健康を保持するため、作業服等の貸与を実施。(月ヶ瀬簡易水道事業会計)				財 源 の 内 容													
				国庫支出金													
				県支出金													
				地方債													
これまでの取組内容																	
				25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)									
事業費				0	0	18	その他										
財源内訳	特定財源			0	0	0	一般財源										
	一般財源			0	0	18	一般財源				18	0					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分 既存		(単位:千円)											
事項	月ヶ瀬簡易水道事業の職員給与費等人件費			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
月ヶ瀬簡易水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料									
				一般職給					4,539	給料	4,539	4,504	
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費				手当									
				扶養手当					330	手当	3,676	3,982	
				地域手当					497				
				通勤手当					126				
				時間外勤務手当					655				
				期末手当(賞与引当金を含む。)					1,296				
勤勉手当(賞与引当金を含む。)					772								
これまでの取組内容 一般職 H25.4~H25.6 給料月額2%~5%減額、期末勤勉手当2%~5%減額 H25.7~H26.3 給料月額3.77%~10%減額、期末勤勉手当6.65%~7.92%減額 管理職手当4.99%減額、地域手当・時間外勤務手当減額 H26~H27 給料月額2%~6%減額 H25 退職手当支給水準引き下げ、枠外昇給廃止、55歳超職員昇給停止 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し				法定福利費									
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金					1,610	法定福利費	1,610	1,554	
									事業費計	9,825	10,040		
				財源内訳					財 源 の 内 容				
				国庫支出金									
				県支出金									
				25(決算)					26(予算)			27(予算案)	
事業費				8,822					10,040			9,825	
				地方債									
財源内訳				特定財源					120			20	
				一般財源					8,702			10,020	
				その他					他会計補助金			0 20	
				一般財源					9,825			10,020	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	資産管理業務経費	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	総係費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
主に財産の管理を目的とするもの。		水道施設等に係る賠償責任保険					43	保険料	93	99		
		建物総合損害保険共済(市有物件)					50					
事業概要		固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求等										
これまでの取組内容												
								事業費計	93	99		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		70	99	93		地方債						
財源内訳	特定財源	0	0	0		その他						
	一般財源	70	99	93		一般財源					93	99

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	減価償却費	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	減価償却費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
事業運営に必要で取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。		建物		4,071			有形固定	105,363	136,610			
		構築物		62,199			資産減価					
機械及び装置		39,093			償却費							
		水利権					無形固定	14,634	14,634			
		上津ダム水利権		14,634			資産減価					
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。										
これまでの取組内容												
							事業費計	119,997	151,244			
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		24,431	151,244	119,997	地方債							
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他							
	一般財源	24,431	151,244	119,997	一般財源		119,997	151,244				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	消費税及び地方消費税	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業外費用	目	消費税及び地方消費税			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
企業活動に伴い消費税及び地方消費税を納付するもの。		消費税及び地方消費税					2,240	消費税 及び地方 消費税	2,240	2,240		
												事業費計
事業概要												
これまでの取組内容												
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債							
事業費		0	2,240	2,240								
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他							
	一般財源	0	2,240	2,240	一般財源						2,240	2,240

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

(単位:千円)

区分	既存	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	給水費
事項	計量法にかかる水道メータの取替に要する経費		小事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
水道料金収入のもととなる使用量は水道メータにより確定しており、適正な計量がきわめて重要なことから、計量法に基づきメータの取り替えを行っている。		メータパッキン	10	備消費費	10	3			
		メータ取替付帯工事	182	委託料	182	260			
		メータ取替にかかる支給材料	40	材料費	40	39			
		取替メータ代 34個	301	取替費	301	180			
事業概要		計量法に定められた検定有効期間(8年)内にメータの取替を行っている。							
これまでの取組内容									
							事業費計	533	482
		財源内訳					財 源 の 内 容		
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源						533	482
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)					
事業費		0	482	533					
財源内訳	特定財源	0	0	0					
	一般財源	0	482	533					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分		既存		(単位:千円)											
事項	水道使用量の計量と水道料金の請求・徴収にかかる経費			会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計		款	資本的支出		項	固定資産取得費		目	固定資産取得費	
				小事業											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算			
給水及び給水装置工事申込書に基づき、新設や口径変更の給水申請があったものに対し新規メータを貸与する。				新規メータ 6個						14	量水器費	14	10		
										事業費計		14	10		
事業概要															
新規水道メータの購入															
これまでの取組内容															
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他											
				一般財源							14	10			
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)											
事業費		0	10	14											
財源内訳	特定財源	0	0	0											
	一般財源	0	10	14											

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局給水課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	過年度手数料の還付	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
事業目的及び必要性 過年度分の設計審査・工事検査手数料の還付業務		手数料等の過年度還付金					4	過年度修正損	4	4		
事業概要												
これまでの取組内容												
							事業費計		4	4		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債						
事業費		0	4	4								
財源内訳	特定財源	0	0	0		その他						
	一般財源	0	4	4		一般財源		4		4		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局水質管理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	水質検査	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
<ul style="list-style-type: none"> 安全で良質な水道水を供給するため、水道法に基づき水質検査を実施する。 水道水の水質検査は、水道法第20条で義務づけられている。 		水源水質検査					216	委託料	2,062	1,998	
		給水栓水水質検査					1,566				
水質モニター(給水栓毎日検査)委託 4人						280					
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 水源である河川及び市内給水栓を対象に水道法に基づく水質基準項目(51項目)等について水質検査を実施する。 									
これまでの取組内容		<ul style="list-style-type: none"> 市内給水栓等の水質検査を実施している。 									
							事業費計	2,062	1,998		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債						
事業費		0	1,998	2,062	その他						
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源						
	一般財源	0	1,998	2,062					2,062	1,998	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分 既存		(単位:千円)							
事項	月ヶ瀬簡易水道施設等の維持管理	会計	月ヶ瀬水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<p>月ヶ瀬簡易水道事業は、平成25年4月に水道局(現企業局)へ移管され、地方公営企業法を適用した。今後は、経済性を発揮しながら安全で安心した水道運営を図る。</p> <p>事業概要 安全で安心な水を市民に供給するために必要となる浄水処理施設運転に係る費用、水道施設の維持管理費用、上津ダム管理費負担金である。</p> <p>これまでの取組内容 より経済的な運営を図るため、移管された施設や運営状況の現状把握・問題点を抽出中である。配水区の見直しにより過能力の低い尾山浄水場を休止し、長引配水区からの配水に切り替え試験運用中である。</p>		ロープ式水位計	39	備消費費	39	65			
		軽油	6	燃料費	6	6			
		水道施設電気料金	1,639	光熱水費	1,639	1,452			
		テレメータ専用回線使用料等	671	通信運搬費	671	684			
		水道施設点検維持管理業務委託 自家用電気工作物保守点検管理委託	8,258 84	委託料	9,573	9,466			
		水道施設草刈委託	731						
		月ヶ瀬浄水場活性炭ろ過機ろ材交換作業委託	500						
		関電柱共架料金(81本)	27	賃借料	27	27			
		水道施設機器修繕 減圧弁分解修理	2,957 959	修繕費	5,191	6,459			
		桃香野浄水場2号送水ポンプ修理	1,275						
		簡易水道施設動力費	7,420	動力費	7,420	6,804			
		薬品(次亜塩素酸ナトリウム、凝集剤等)	3,169	薬品費	3,169	2,451			
		簡易水道施設機器材料	446	材料費	446	446			
		上津ダム管理費負担金	136	負担金	136	153			
									事業費計
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		29,209	28,013	28,317	地方債				
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他				
	一般財源	29,209	28,013	28,317	一般財源				
					28,317 28,013				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	既存	(単位:千円)																																	
事項	月ヶ瀬地域の漏水修繕工事		会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	配水費																									
			小事業																																
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算																									
水道管の破裂漏水は、経済的損失・断濁水・出水不良などにとどまらず、道路陥没・浸水被害等による二次被害の要因となり、市民生活に影響を及ぼすことになる。これらの被害を最小限にとどめるべく、漏水修繕を実施する。			給配水管等修繕工事 17件					1,805	委託料	1,805	1,851																								
			給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事 2カ所					275	路面復旧費	275	263																								
			修繕用材料					93	材料費	93	96																								
事業概要			給配水管等修繕工事 10件					給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事 2箇所																											
これまでの取組内容			過去 1 年間の実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 10%;">25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給配水管等修繕工事</td> <td>件数(件)</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事</td> <td>件数(箇所)</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									種類	年度	25	給配水管等修繕工事	件数(件)	22	給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0															
種類	年度	25																																	
給配水管等修繕工事	件数(件)	22																																	
給配水管等修繕工事に伴う路面復旧工事	件数(箇所)	0																																	
									事業費計	2,173	2,210																								
			財 源 の 内 容																																
			財源内訳																																
			国庫支出金																																
			県支出金																																
			地方債																																
			その他																																
			一般財源																																
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">25 (決算)</th> <th style="width: 15%;">26 (予算)</th> <th style="width: 15%;">27 (予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,570</td> <td>2,210</td> <td>2,173</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>2,570</td> <td>2,210</td> <td>2,173</td> </tr> </tbody> </table>						25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	事業費	2,570	2,210	2,173	財源内訳				特定財源	0	0	0	一般財源	2,570	2,210	2,173						2,173	2,210	
	25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)																																
事業費	2,570	2,210	2,173																																
財源内訳																																			
特定財源	0	0	0																																
一般財源	2,570	2,210	2,173																																

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	受託工事費						
事項	月ヶ瀬地域の消火栓等の維持補修		小事業												
事業目的及び必要性			積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算						
消防局の依頼による不良消火栓及びボックスの修繕を実施する。			消火栓整備工事 1カ所				254	委託料	254	165					
事業概要															
消火栓整備工事 1箇所															
これまでの取組内容															
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">消火栓整備工事</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>修繕箇所数</td> <td>0箇所</td> </tr> </table>										消火栓整備工事		年度	25	修繕箇所数	0箇所
消火栓整備工事															
年度	25														
修繕箇所数	0箇所														
							事業費計	254	165						
財源内訳			財 源 の 内 容												
国庫支出金															
県支出金															
事業費			25(決算)	26(予算)	27(予算案)										
			0	165	254	地方債									
財源内訳	特定財源	0	165	254	その他										
	一般財源	0	0	0	受託工事収益		254		165						
			0	0	0	一般財源		0	0						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	簡易水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事項	課事務経費	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
月ヶ瀬簡易水道事業における維持管理運営業務に係る経費である。		普通旅費	4	旅費	47	45			
		簡易水道整備促進全国大会旅費	43						
		事務用備消耗品費等	30	備消耗品費	30	30			
		電話料金	48	通信運搬費	48	51			
		検便手数料	3	厚生費	3	3			
		奈良県簡易水道協会負担金	15	負担金	15	15			
事業概要									
これまでの取組内容									
							事業費計	143	144
		財源内訳	財 源 の 内 容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債				
事業費		221	144	143					
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他				
	一般財源	221	144	143	一般財源			143	144

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	投資	(単位:千円)									
事項	配水管の支障移設工事	会計	月ヶ瀬簡易水道事業会計	款	資本的支出	項	配水施設改良費	目	受託配水管改良費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
本工事は、他事業の施工に関連し支障となる配水管移設工事である。原因者の依頼に基づき、適正かつ効率的に施工する。		口径75耗配水支管移設工事 1件 75m					5,157	工事請負費	5,157	0	
事業概要		口径75耗配水支管移設工事 1件 75m									
これまでの取組内容		他事業の依頼による支障移設工事を依頼者の工事に随伴施工することにより工事費の縮減及び工期の短縮を図るとともに、補償費については、規程や要綱に基づき、適正な収入の確保を図る。									
								事業費計	5,157	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債			2,200		
事業費		0	0	5,157		その他			2,719		
財源内訳	特定財源	0	0	4,919		受託負担金					
	一般財源	0	0	238		一般財源			238	0	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)											
事項	情報管理システムの運用等に係る経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>業務の迅速な処理と事務の効率化を図るため、情報管理システムの運用を行うと共に、市全体の施策に合わせてITガバナンスの推進・維持を行っている。</p> <p>また、下水道事業についての情報提供を積極的に行い、より円滑な事業運営を実現していく。</p>				ウイルス駆除ソフト(ライセンス更新)					138	備消費費	268	228	
				維持管理用品					130				
<p>事業概要</p> <p>上下水道料金システム、企業会計システム、固定資産管理システム、職員認証基盤システム、事務用パソコン・ネットワーク機器等を運用している。</p> <p>積極的な情報提供として広報紙を発行しており、今後は企業局ホームページに下水道事業のコンテンツを追加していく。</p>				ホームページ追加委託					616	委託料	616	0	
				企業会計用システム用パソコン・プリンター一式					90		賃借料	2,998	3,600
				企業会計システム用ルータ					347				
				企業局情報系パソコン					1,831				
				市情報系システム利用料金一式					118				
				セキュリティ関連システムの賃貸借及び保守					400				
職員認証基盤システム					212								
<p>これまでの取組内容</p> <p>広報紙の名称を「奈良上下すいどうだより」に改め、上下水道事業に関する情報提供を行っている。</p>				固定資産システム保守委託					130	負担金	1,413	655	
				新公営企業会計システム保守委託					655				
				その他下水道会計負担金					628				
									事業費計	5,295	4,483		
				財 源 の 内 容									
				財源内訳									
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)									
事業費		0	4,483	5,295									
財源内訳	特定財源	0	0	0									
	一般財源	0	4,483	5,295						5,295	4,483		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	予備費	目	予備費	
事項 予備費		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
予見できない支出に充てるための経費		予備費(下水道事業費用)					5,000	予備費	5,000	5,000
<p>予算編成時において予測ができない経費の支出又は予算金額に不足が生じた場合の支出に充てる。</p>										
これまでの取組内容										
							事業費計	5,000	5,000	
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)				
事業費		0	5,000	5,000						
財源内訳	特定財源	0	0	0						
	一般財源	0	5,000	5,000	一般財源		5,000	5,000		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経営管理課

区分 既存		(単位:千円)												
事項	企業債償還に係る経費 (元金)			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	企業債償還金	目	企業債償還金			
				小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算			
下水道事業の企業債償還の元金である。				公共下水道事業建設企業債償還金 法非適用分					2,839,287		建設企業債償還金	3,021,838	2,991,738	
				農業集落排水事業建設企業債償還金 法非適用分					182,551					
				公共下水道事業資本費平準化債償還金 法非適用分					386,088		資本費平準化債償還金	397,112	361,885	
				農業集落排水事業資本費平準化債償還金 法非適用分					11,024					
事業概要														
建設改良事業の財源とした企業債及び資本費平準化債の償還元金である。														
これまでの取組内容														
<p style="text-align: center;">企業債残高</p> <p>平成25年度末 50,003,406千円</p>														
									事業費計	3,418,950	3,353,623			
				財源内訳	財 源 の 内 容									
				国庫支出金										
				県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債									
事業費		0	3,353,623	3,418,950	その他									
財源内訳	特定財源	0	0	1,386,081	他会計補助金					1,386,081				
	一般財源	0	3,353,623	2,032,869	一般財源						2,032,869	3,353,623		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存	(単位：千円)										
事項	下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
				小事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
下水道の事務経費及び職員の安全衛生管理、福利厚生経費				【事務経費】								
				コピー用紙	281				備用品費	281	0	
				印刷事務用								
					21				印刷製本費	21	0	
				【安全衛生管理等】								
				作業服・防寒服					1,014	被服費	1,014	1,411
				メンタルヘルスチェック事業委託					46	委託料	46	
				定期健康診断等					437	厚生費	791	827
事業概要				職員の健康診断等助成金								
					354							
これまでの取組内容												
									通信運搬費 手数料		41 9	
									事業費計	2,153	2,288	
				財源内訳	財 源 の 内 容							
				国庫支出金								
				県支出金								
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費				0	2,288	2,153	地方債					
財源内訳	特定財源			0	0	0	その他					
	一般財源			0	2,288	2,153	一般財源		2,153	2,288		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存													
		(単位:千円)												
事項	下水道事業の職員給与費等人件費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	目					
				小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算				
下水道事業会計において、収益的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料				給料	115,229	84,966				
				一般職給							115,229			
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費 ・その他(児童手当、退職給付費)				手当				手当	90,144	86,344				
				管理職手当							5,995			
				扶養手当							4,494			
				地域手当							12,781			
				住居手当							2,003			
				通勤手当							3,413			
				特殊勤務手当							100			
				時間外勤務手当							7,369			
				期末手当 (賞与引当金を含む。)							30,996			
				勤勉手当 (賞与引当金を含む。)							18,348			
管理職員特別勤務手当				200										
児童手当				4,445										
				法定福利費				法定福利費	39,381	32,546				
				共済負担金 (賞与引当金を含む。)、公務災害負担金							39,381			
これまでの取組内容				退職給付費 (退職給付引当金を含む。)				退職給付費	103,955	28,650				
											103,955			
一般職 H26～H27 給料月額2%～6%減額 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し								事業費計	348,709	232,506				
				財源内訳				財 源 の 内 容						
				国庫支出金										
				県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)										
事業費		0	232,506	348,709	地方債									
財源内訳	特定財源	0	0	171,868	その他				171,868	0				
	一般財源	0	232,506	176,841	一般財源				176,841	232,506				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局総務課

区分	既存		会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	目					
事項		下水道事業の職員給与費等人件費		小事業						(単位:千円)			
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算			
下水道事業会計において、投資的事業に係る職員に対し、勤労の対価として支出する経費。				給料				給料	48,053	82,777			
				一般職給				48,053					
事業概要 ・一般職の給与及び法定福利費				手当				手当	37,621	61,102			
				管理職手当				1,491					
				扶養手当				2,754					
				地域手当				5,355					
				住居手当				1,574					
				通勤手当				1,825					
				特殊勤務手当				0					
				時間外勤務手当				2,631					
				期末手当(賞与引当金を含む。)				13,723					
				勤勉手当(賞与引当金を含む。)				8,218					
管理職員特別勤務手当				50									
法定福利費 共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金				法定福利費				法定福利費	16,863	28,121			
				共済負担金(賞与引当金を含む。)、公務災害負担金				16,863					
これまでの取組内容								事業費計	102,537	172,000			
一般職 H26~H27 給料月額2%~6%減額 H26 退職手当支給水準引き下げ、早期退職特例措置拡充 H27 退職手当支給水準引き下げ、給与制度の総合的見直し				財源内訳				財 源 の 内 容					
				国庫支出金									
				県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)									
事業費		0	172,000	102,537	地方債								
財源内訳	特定財源	0	0	51,328	その他				51,328				
	一般財源	0	172,000	51,209	一般財源				51,209	172,000			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存		(単位:千円)							
事項	課事務経費(公共)	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
主に経理事務を担当する課の運営を目的とする。		動産総合保険(現金総合保険契約)					3	保険料 (下水道 事務経費)	3	
事業概要		課の庶務、公金出納事務、財務諸表及び決算書の作成など								
これまでの取組内容										
							事業費計	3	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債					
事業費		0	0	3						
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他					
	一般財源	0	0	3	一般財源		3	0		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	企業局庁舎管理業務経費 (農集)			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
主に財産、庁舎及び公用車の管理に必要な費用である。				下水道賠償責任保険				64	保険料 (農業集落 排水事務 経費)	110	154
				建物総合損害共済保険(市有物件)				46			
事業概要											
局庁舎の維持管理、固定資産台帳の整理保管、固定資産の保険加入及び請求、公用車の定期点検及び整備指導											
これまでの取組内容											
								租税公課費		38	
								事業費計	110	192	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債				
事業費				0	192	110	その他				
財源内訳	特定財源	0	0	110	他会計補助金				110		
	一般財源	0	192	0	一般財源					0	192

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	減価償却費(公共)	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用	目	減価償却費
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算
事業運営に必要で取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。		公共下水道事業							有形固定 資産減価 償却費	3,291,061	3,496,000
		建物	23,873								
		構築物	3,053,324						無形固定 資産減価 償却費	221,867	216,000
		機械及び装置	213,026								
		車両運搬具	468								
		器具備品	370								
		公共下水道事業									
		施設利用権	220,133								
事業概要		リース資産	1,734								
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。									
これまでの取組内容											
									事業費計	3,512,928	3,712,000
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		0	3,712,000	3,512,928	地方債						
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他						
	一般財源	0	3,712,000	3,512,928	一般財源						
									3,512,928	3,712,000	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)									
事項	減価償却費(特環)	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用	目	減価償却費
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算
事業運営に必要で取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。		特定環境保全							有形固定 資産減価 償却費	245,207	0
		建物 517									
構築物 231,985											
機械及び装置 12,705											
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。									
これまでの取組内容											
									事業費計	245,207	0
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		0	0	245,207	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	0	0	245,207	一般財源						
									245,207	0	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	減価償却費(農集)	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用		目	減価償却費
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
事業運営に必要で取得した資産について、使用により減少する価値を費用化するもの。		農業集落排水事業							有形固定 資産減価 償却費	333,380	306,000	
		建物										5,389
構築物							203,148					
機械及び装置							124,843					
事業概要		地方公営企業会計基準に沿った減価償却額を算出している。										
これまでの取組内容												
									事業費計	333,380	306,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		0	306,000	333,380	地方債							
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他							
	一般財源	0	306,000	333,380	一般財源							
					333,380 306,000							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	資産減耗費	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業費用	目	資産減耗費	
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
施設の更新・撤去に伴う資産の減少分を費用計上するもの。		有形固定資産除却							固定資産 除却費	8,958	0	
		構築物 4,975 機械及び装置 3,951 車両運搬具 19 器具備品 13										
事業概要												
これまでの取組内容												
									事業費計	8,958	0	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債							
事業費		0	0	8,958								
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他							
	一般財源	0	0	8,958	一般財源						8,958	0

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	一時借入金利息	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費	
		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算	
一時的な資金不足に備えて借入れを行う場合の利息		一時借入金利息					一時借入金利息	8,000	8,000	8,000
事業概要										
これまでの取組内容										
							事業費計	8,000	8,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							8,000	8,000
		事業費		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)				
				0	8,000	8,000				
財源内訳	特定財源	0	0	0						
	一般財源	0	8,000	8,000						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	消費税及び地方消費税	会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	営業外費用		目	消費税及び地方消費税
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算	
企業活動に伴い消費税及び地方消費税を納付するもの。		消費税及び地方消費税							150,000	消費税及び地方消費税	150,000	79,800
事業概要												
これまでの取組内容												
									事業費計	150,000	79,800	
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債							
事業費		0	79,800	150,000	その他							
財源内訳	特定財源	0	0	0	一般財源							
	一般財源	0	79,800	150,000		150,000	79,800					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局経理課

区分	既存	(単位:千円)										
事項	雑支出	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	雑支出			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
期限経過済未払小切手の再請求に備えるもの。		期限経過済未払小切手					9	雑支出	9	0		
事業概要												
これまでの取組内容												
							事業費計		9	0		
		財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金										
		県支出金										
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)		地方債						
事業費		0	0	9		その他						
財源内訳	特定財源	0	0	0		一般財源						
	一般財源	0	0	9							9	0

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	業務費	
事項	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の請求・徴収及び還付に関する経費である。		下水道使用料賦課徴収経費						備消費費	23	34
		一般事務用品								
		農業集落排水処理施設使用料賦課徴収経費						通信運搬費	234	185
		一般事務用品								
事業概要 水道水以外の汚水排水量を認定し、下水道使用料を徴収する。 生活扶助世帯のうち直接下水道使用料を免除できない対象者について還付手続を行う。		下水道使用料賦課徴収経費						印刷製本費 手数料	70 27	70 27
		納入通知書・生活扶助世帯減免通知発送								
		農業集落排水処理施設使用料賦課徴収経費								
これまでの取組内容		納入通知書発送						事業費計	257	316
		財源内訳						財 源 の 内 容		
		国庫支出金								
		県支出金								
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)						
事業費		0	316	257	地方債					
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他					
	一般財源	0	316	257	一般財源					
					257 316					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事項	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費		小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
地方公営企業法の改正に伴う公営企業会計基準の見直しにかかる対応。		貸倒引当金繰入額					4,242	過年度損益修正損 4,242	2,633	
事業概要		将来における下水道使用料の回収不能分を貸倒引当金として引当てしておくもの。								
これまでの取組内容		公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引当てを行っている。								
							事業費計	4,242	2,633	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費			2,633	4,242	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	0	2,633	4,242	一般財源		4,242	2,633		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分 既存		(単位:千円)														
事項	下水道使用料の還付にかかる経費			会計	下水道事業会計		款	下水道事業費用		項	特別損失	目	過年度損益修正損			
				小事業												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細節)	金 額	前年度予算		
下水道使用料 (過年度分) の還付にかかる経費				下水道使用料還付金 (生活扶助世帯)								1,270		過年度損益修正損	3,995	1,477
漏水にかかる減免等												2,725				
事業概要																
地下破裂等の漏水があった場合、規定に基づき漏水量を減免している。また生活扶助世帯に対して生活水準の向上を図るため下水道使用料を免除し、直接免除ができない対象者については還付する。																
これまでの取組内容																
												事業費計	3,995	1,477		
				財源内訳	財 源 の 内 容											
				国庫支出金												
				県支出金												
				地方債												
				その他												
				一般財源									3,995	1,477		
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)												
事業費		0	1,477	3,995												
財源内訳	特定財源	0	0	0												
	一般財源	0	1,477	3,995												

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局料金お客様課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	下水道使用料の請求・徴収にかかる経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	特別損失	目	その他特別損失
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
地方公営企業法の改正に伴う公営企業会計基準の見直しにかかる対応。 将来における下水道使用料の回収不能分を貸倒引当金として引当てしておくもの。		貸倒引当金繰入額(過年度分)						22,828	貸倒引当金繰入額	22,828	11,644
									事業費計	22,828	11,644
これまでの取組内容 公営企業会計基準の見直しにより、平成26年度から引当てを行っている。								財 源 の 内 容			
								財源内訳			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源	22,828	11,644	
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		0	11,644	22,828							
財源内訳	特定財源	0	0	0							
	一般財源	0	11,644	22,828							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費																
事項		下水道事業受益者負担金の賦課徴収に係る経費																							
		小事業																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算															
<p>公共下水道に係る都市計画下水道事業に要する費用の一部に充てるため、当該事業により築造される公共下水道の排水区域内に存する土地の所有者(受益者)に対し、下水道事業受益者負担金を賦課徴収する。</p> <p>これまで前年度供用開始分を年1回賦課決定していたが、平成27年度より遅延なく賦課決定するため年3回とする。</p>		徴収旅費				1	旅費	1	3																
		前納報奨金					報償費	3,379	1,157																
						2,262																			
						1,117																			
		一般事務用品				70	備用品費	90	133																
		コピー料金				20																			
		納入通知書等印刷				224	印刷製本費	224	396																
		納入通知書発送用等				306	通信運搬費	306	216																
		金融機関照会手数料				1	手数料	1	1																
		事業概要		<p>賦課対象区域内の土地所有者に申告書を送付し、申請に基づく現地調査を行い減免額を確定し、賦課決定及び納付書の送付を行う。受益者負担金は3年に分割して徴収することとなっているが、受益者は全部または一部を前納することができ、一括納付者に対して納付期別に応じて報奨金を交付する。</p> <p>また、未納者に対し督促状の送付を行うとともに、文書・電話・訪問による催告を行う。</p>																					
これまでの取組内容		<p>受益者負担金の収納率を上げ、併せて受益者の金銭的負担を軽減するため、前納報奨金制度を導入している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(H24実績)</td> <td style="text-align: center;">(H25実績)</td> <td style="text-align: center;">(H26実績)</td> </tr> <tr> <td>前納利用件数</td> <td style="text-align: center;">223件</td> <td style="text-align: center;">203件</td> <td style="text-align: center;">174件</td> </tr> <tr> <td>前納報奨金</td> <td style="text-align: center;">1,290千円</td> <td style="text-align: center;">1,090千円</td> <td style="text-align: center;">1,412千円</td> </tr> <tr> <td>納付書発送件</td> <td style="text-align: center;">414件</td> <td style="text-align: center;">337件</td> <td style="text-align: center;">256件</td> </tr> </table>									(H24実績)	(H25実績)	(H26実績)	前納利用件数	223件	203件	174件	前納報奨金	1,290千円	1,090千円	1,412千円	納付書発送件	414件	337件	256件
	(H24実績)	(H25実績)	(H26実績)																						
前納利用件数	223件	203件	174件																						
前納報奨金	1,290千円	1,090千円	1,412千円																						
納付書発送件	414件	337件	256件																						
								事業費計	4,001	1,906															
		財 源 の 内 容																							
		国庫支出金																							
		県支出金																							
		地方債																							
		その他																							
		一般財源																							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)																					
事業費		1,350	1,906	4,001																					
財源内訳	特定財源	0	0	0																					
	一般財源	1,350	1,906	4,001																					
					4,001	1,906																			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

区分 投資		(単位:千円)									
事項	公共下水道の長寿命化計画策定に係る経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>本市の下水道事業は昭和26年から事業着手し、経年劣化にともなう下水管渠老朽化が進んでいる。近年、全国各地で下水管渠の老朽化が原因とみられる道路陥没事故が発生しており、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼしている。このような背景から、本市においても事故発生や機能停止を未然に防止するため、ライフサイクルコストの最小化や予算の平準化の観点を踏まえ、計画的かつ効率的な下水管渠の改築・更新を行う長寿命化支援制度により計画の策定やこれに必要な点検・調査を社会資本整備総合計画に基づき交付金を受けて行う。</p>		長寿命化計画策定業務委託(大安寺第1処理分区) 15,004 管渠内部調査委託(佐保川第1処理分区) 24,970 産業廃棄物処理委託(佐保川第1処理分区) 501						委託料	40,475	9,200	
		浚渫工事(佐保川第1処理分区) 2,026						工事請負費	2,026	5,200	
事業概要											
<p>大安寺第1処理分区、佐保川第1処理分区、平城処理区などの地域では、特に下水管渠の老朽化が進んでおり、計画的な改築・更新が必要であるため、平成20年度に国庫補助として創設された「下水道長寿命化支援制度」を活用して行う。</p>											
これまでの取組内容											
<p>平成17年度から26年度まで下水管内部の点検・調査を行った。今後、老朽化等が著しく改善が必要と判断された下水管についての長寿命化計画策定、老朽度や社会的影響度が高い地域での下水管内部調査を実施し、社会情勢等の変化や環境対策への要請を踏まえ計画的かつ効率的な整備を進める。</p>											
								事業費計	42,501	14,400	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金						社会資本整備総合交付金		19,987	4,100
		県支出金									
		25(決算)						26(予算)		27(予算案)	
事業費		31,324		14,400		42,501		地方債			
財源内訳	特定財源	7,740		4,100		19,987		その他			
	一般財源	23,584		10,300		22,514		一般財源		22,514	10,300

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

区分	投資		(単位:千円)									
事項	公共下水道の合流改善事後評価に係る経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>本市の中心市街地は合流式下水道による整備が進められております。合流式下水道は公衆衛生上の観点から大きな問題があり、雨天時に未処理下水を放流することによる水質汚濁等を早急に改善する必要があり、平成25年度までに下水道法施行令に基づき、改善対策を完了することが義務付けされ、改善対策事業を行ってきました。事業終了後には評価の実施を行うことが求められており事後評価を実施する必要があります。</p>				合流式下水道緊急改善事後評価業務委託				5,654	委託料	5,654	29,200	
				合流改善事後評価会 協力者謝礼								30
事業概要												
<p>下水道法施行令に基づき、「合流式下水道緊急改善対策事業」により公衆衛生の向上、河川等公共水域の水質保全を平成25年度までに対策を完了し、対策後の評価を社会資本整備総合計画に基づき交付金を受けて行う。</p>												
これまでの取組内容												
<p>合流式下水道区域内で、公衆衛生上の観点から大きな問題がある雨天時の未処理下水の河川への放流による水質汚濁等の改善対策を平成25年度までに完了。平成27年度に改善対策事業の事後評価を実施する。</p>												
										5,684	29,275	
				財 源 の 内 容								
				財源内訳								
				国庫支出金	社会資本整備総合交付金					2,827	14,600	
				県支出金								
				地方債								
				その他								
				一般財源						2,857	14,675	
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費		0	29,275	5,684								
財源内訳	特定財源	0	14,600	2,827								
	一般財源	0	14,675	2,857								

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

区分	投資	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
事項		汚水処理構想策定に係る経費		小事業						(単位:千円)
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>効率的な汚水処理施設の推進を図るため、各種汚水処理施設の有する特性等を踏まえ、建設費と維持管理費を合わせた経済比較を基本としつつ、水質保全効果、汚泥処理方法等の地域特性や地域住民の意向を考慮し効率的かつ適正な整備手法を選定することが必要であり、本市にとって最適な整備計画の策定を社会資本整備総合計画に基づき交付金を受けて行う。</p>		汚水処理総合基本構想策定業務委託					5,486	委託料	5,486	0
							事業概要		<p>平成26年1月に農林水産省、国土交通省、環境省の3省統一の「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」が策定され、これに基づき、奈良県汚水処理構想の見直しが行われる。そのため、本市においても人口減少等の社会情勢の変化を踏まえ、汚水処理構想の見直しを行っていく。</p>	
これまでの取組内容		<p>公共下水道事業、農業集落排水事業等の各種汚水処理施設の有する特性等を踏まえ、汚水処理施設の整備を効率的かつ適性に進めてきましたが、今後、人口減少等の社会情勢の変化を踏まえながら、未整備区域を最適な整備手法にするための汚水処理総合基本構想の見直しを行う。</p>								
		財源内訳					財 源 の 内 容			
		国庫支出金					社会資本整備総合交付金			
		25 (決算)					26 (予算)			
		27 (予算案)								
事業費		0	0	5,486	地方債					
財源内訳	特定財源	0	0	2,742	その他					
	一般財源	0	0	2,744	一般財源					
							2,744 0			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

区分 既存		(単位:千円)								
事項	流域下水道維持管理負担金		会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	流域下水道管理費
			小事業							
事業目的及び必要性			積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<p>奈良市の公共下水道は単独処理場（平城・佐保台・青山・月ヶ瀬）で処理するもの以外は奈良県の流域下水道に接続し、奈良県の浄化センターで最終処理されているため、流域下水道を使用するにあたり、流域下水道の維持管理等に要する費用を負担する。</p>			<p>流域下水道維持管理等負担金 2,235,501</p>					負担金	2,235,501	2,298,000
事業概要										
<p>流域下水道を管理する奈良県に対して、流域下水道で処理される有収水量やその水質、合流管に流入する雨水量に、定められた単価を乗じて決定されるた負担金を支払う。</p>										
これまでの取組内容										
<p>単価は奈良県議会で議決されるものであり、引き下げを県へ要望してきた。平成27年4月（第2期）以降の一般・中間・特定排水の単価がそれぞれ2円引き下げられることが平成26年12月の県議会で議決された。</p>								事業費計	2,235,501	2,298,000
			財源内訳	財 源 の 内 容						
			国庫支出金							
			県支出金							
			25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)					
事業費			2,257,265	2,298,000	2,235,501					
財源内訳	特定財源	0	164,634	205,496						
	一般財源	2,257,265	2,133,366	2,030,005						
					地方債					
					その他					
					他会計補助金			205,496	164,634	
					一般財源			2,030,005	2,133,366	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業外費用	目	支払利息及び企業債取扱諸費	
事項	下水道受益者負担金システムに係る経費（利息分）		小事業							
事業目的及び必要性			積 算 基 礎				節（細節）	金 額	前年度予算	
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用			下水道受益者負担金システム（リース資産購入利息分）				141	リース資産購入利息	141	0
							事業費計		141	0
事業概要										
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを導入している。										
これまでの取組内容										
平成26年3月から導入。5年間の長期継続契約。										
			財 源 の 内 容							
			財源内訳							
			国庫支出金							
			県支出金							
			地方債							
			その他							
			一般財源							
							141	0		
		25（決算）	26（予算）	27（予算案）						
事業費		0	0	141						
財源内訳	特定財源	0	0	0						
	一般財源	0	0	141					141	0

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	特別損失	目	過年度損益修正損		
事項		過年度の受益者負担金の還付に係る経費									
		小事業									
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
過年度分の受益者負担金の賦課誤りや過誤納が判明した場合に還付するための費用		受益者負担金還付金						1	過年度損益修正損	1	1
								事業費計		1	1
事業概要		申告誤りによる賦課誤り等があった場合、受益者負担金を還付する。									
これまでの取組内容		事務の精度向上により賦課誤りはほぼ無く、過誤納も当年度中に処理するようにしている。									
		財源内訳						財源の内容			
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							1	1	
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		0	1	1							
財源内訳	特定財源	0	0	0							
	一般財源	0	1	1							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道総務課

区分	投資	(単位:千円)									
事項	大和川流域下水道事業市町村負担金			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	流域下水道整備事業費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<p>奈良市の公共下水道は単独処理場（平城・佐保台・青山・月ヶ瀬）で処理するもの以外は奈良県の流域下水道に接続し、奈良県の浄化センターで最終処理されている。</p> <p>関係市町村が公共下水道の整備を推進し、安定的に最終処理するためには、幹線管渠及び浄化センター建設・改築が必要である。</p> <p>奈良県が実施する幹線管渠及び浄化センターの建設・改築事業の市町村負担分を定められた負担率に応じて負担する。</p>				<p>大和川上流流域下水道事業市町村負担金</p> <p>補助事業分 208,337</p> <p>県単独事業分 1,873</p>					負担金	210,210	158,783
事業概要											
<p>下水道法第31条の2（市町村の負担）に「流域下水道を管理する県は、利益を受ける市町村に対し、その利益を受ける限度において、その設置、改築、修繕、維持その他の管理に要する費用の全部又は一部を負担させることができる」と規定されており、計画汚水量により定められた負担率に応じて負担する。</p>											
これまでの取組内容											
<p>県が実施する浄化センターの建設・改築に要する費用の一部を負担することにより、流域下水道の水質保全に貢献してきた。</p>											
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債						210,200	158,700
				その他							
				一般財源						10	83
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
		79,758	158,783	210,210							
財源内訳	特定財源	79,700	158,700	210,200							
	一般財源	58	83	10							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名	企業局下水道総務課
----	-----------

(単位:千円)

区分	既存												
事項	下水道受益者負担金システムに係る経費（購入費分）			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	リース資産購入費		
				小事業									
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節（細節）	金 額	前年度予算			
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収を管理するためのシステムに係る費用				下水道受益者負担金システム（リース資産購入費分）				1,859	リース資産購入費	1,859	2,463		
								事業費計		1,859	2,463		
事業概要													
下水道事業受益者負担金及び農業集落排水事業分担金の賦課徴収事務を過失、遺漏がないよう適正に執行するため、平成26年3月からシステムを導入している。													
これまでの取組内容													
平成26年3月から導入。5年間の長期継続契約													
				財源内訳	財 源 の 内 容								
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源					1,859	2,463			
		25（決算）	26（予算）	27（予算案）									
事業費		0	2,463	1,859									
財源内訳	特定財源	0	0	0									
	一般財源	0	2,463	1,859									

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費
事項	公共下水道管渠維持補修経費	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
・公共下水道管渠の維持補修経費であり、管渠、マンホールポンプの機能維持のための事業 ・公共下水道管渠の維持補修経費であり、マンホールポンプの機器の修繕費、下水道本管・取り付け管等破損による修繕費、管内のつまりに対する浚渫工事費等である。また、下水道維持課により直接行う補修作業に必要な材料、支給品として使用するマンホール蓋の原材料費		下水道暗渠内カメラ調査委託	500	委託料	1,978	2,272			
		浚渫汚泥処分委託	1,296						
		混載物性分委託	182						
		取付管補修	12,000	修繕費	34,782	4,782			
		管渠補修	11,000						
		人孔鉄蓋等補修	7,000						
		マンホールポンプ修繕	4,782						
		浚渫工事 大宮分水幹線他3箇所	4,000	工事請負費	5,000	39,300			
		サイフォン人孔浚渫工事	1,000						
		舗装復旧工事	500	路面復旧費	500	700			
人孔鉄蓋(奈良市型)	6,061	材料費	8,000	8,500					
人孔鉄蓋(奈良市型) 転落防止柵付	1,153								
材料一式	786								
							事業費計	50,260	55,554
これまでの取組内容		財 源 の 内 容							
・下水道管路については老朽化の傾向が顕著であり、最小限の経費でやりくりしてきている。今後は長寿命化計画による管渠の改築計画をふまえて、修繕費の増加抑制を検討していく。		財源内訳							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他	他会計補助金					5,477	6,054
		一般財源						44,783	49,500
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		52,756	55,554	50,260					
財源内訳	特定財源	0	6,054	5,477					
	一般財源	52,756	49,500	44,783					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費		
事項	農業集落排水処理施設維持補修経費	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・農業集落排水の維持補修経費であり、マンホールポンプの機能維持のための事業である。		マンホールポンプ修繕						1,000	修繕費	1,000	1,000
								事業費計		1,000	1,000
事業概要		・マンホールポンプ等の機器の修繕に要する費用									
これまでの取組内容		・マンホールポンプの修繕については、最小限の経費でやりくりしている。									
		25 (決算)		26 (予算)		27 (予算案)					
事業費		4,680	1,000	1,000							
財源内訳	特定財源	0	0	0							
	一般財源	4,680	1,000	1,000							
								1,000	1,000		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分	既存			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費
事項		特定事業場等水質指導経費			小事業						
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
・特定事業場等から排出される汚水の水質を測定し、監督指導を行うことで、水質の保全を目的とする。				水質検査にかかる通知等の郵送用切手				34	通信運搬費	34	34
				特定排水に係る水質検査委託(86事業所) 1,806 特定事業場に係る水質検査委託(16事業所) 1,441 奈良幹線最終口及び流域下水道接続口における水質検査委託 1,263					委託料	4,510	4,510
事業概要											
・(特定排水) 下水道条例第18条の規定により、事業所から排出される汚水のうち月750m ³ を越える部分については、汚水の水質によって定める使用料を賦課することが定められている。特定排水の水質検査を委託し、水質区分を認定する。 ・(特定事業場) 下水道条例第11条の規定により、特定事業場等から下水を排除して公共下水道を使用する者は、排除できる下水の水質が定められている。特定事業場等から公共下水道管へ流入する下水の水質検査を委託し、悪質下水の監督指導を行う。 ・(流域検査) 奈良県の流域関連公共下水道の流域下水道への接続等要綱第7により接続箇所の水質を測定し、報告することが定められているため、流域関連公共下水道から流域下水道に流入する水質及び奈良幹線最終口における水質を把握するため水質検査を委託する。											
これまでの取組内容											
・水質保全の観点から同事業は法令に従って適切に実施している。											
								事業費計	4,544	4,544	
財源内訳				財 源 の 内 容							
国庫支出金											
県支出金											
								地方債			
								その他			
								他会計補助金	2,272	2,272	
								一般財源	2,272	2,272	
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		0	4,544	4,544							
財源内訳	特定財源	0	2,272	2,272							
	一般財源	0	2,272	2,272							

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	ポンプ場運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	ポンプ場費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
・奈良市の公共下水道区域には4箇所のポンプ場があり、汚水管路の中継を安定して実施することを目的とする運営管理経費である。 ・奈良市の公共下水道区域には4ヶ所のポンプ場があり、汚水管路の中継を安定して実施していく必要がある。このために、継続して民間業者による巡回運転管理を実施している。動力費(電気料金)、光熱水費、脱臭用の活性炭等の経費については、直接市で予算を執行し、施設の運営管理を行っている。		維持管理用品			20		備消費費	20	0		
		A重油			6		燃料費	6	6		
		水道料金			325		光熱水費	325	357		
		電信電話料			108		通信運搬費	108			
		自家用電気工作物保安業務委託 下水処理場及びポンプ場運転管理業務委託			739 14,930		委託料	15,669	15,709		
		電気使用料			12,028		動力費	12,028	11,143		
		脱臭用活性炭			453		薬品費	453	453		
									事業費計	28,609	27,668
		これまでの取組内容		・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。活性炭の単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。							
				財 源 内 訳		財 源 の 内 容					
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他		他会計補助金							
		一般財源									
		事業費									
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
		23,728	27,668	28,609							
財源内訳	特定財源	0	3,015	3,118							
	一般財源	23,728	24,653	25,491							
						3,118		3,015			
						25,491		24,653			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	ポンプ場費		
事項	ポンプ場維持補修経費	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・奈良市の公共下水道区域には4箇所のポンプ場があり、適切な維持補修により、機能を維持することを目的とする。		施設修繕						1,000	修繕費	1,000	2,000
		各ポンプ場浚渫工事						800	工事請負費	800	800
事業概要											
・ポンプ場の維持補修経費であり、機器・配管等の修繕料。堆積土砂の浚渫に要する費用。											
これまでの取組内容											
・各ポンプ場とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、施設維持のため修繕等を進めているところである。今後は長寿命化計画による機器の更新計画をふまえて、修繕料等の抑制を検討していく。											
								事業費計	1,800	2,800	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)						26 (予算)		27 (予算案)	
事業費		6,414		2,800		1,800		地方債			
財源内訳	特定財源	0		0		0		その他			
	一般財源	6,414		2,800		1,800		一般財源		1,800	
										1,800	
										2,800	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 既存		(単位:千円)																																									
事項	農業集落排水処理施設管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費																																		
		小事業																																									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算																																		
<p>・農業集落排水処理施設である精華地区、田原地区、東部第1地区、東部第2地区、月ヶ瀬地区の処理場については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による巡回運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p>		維持管理用品			270		備消費費	270	0																																		
		軽油・軽油引取税			13		燃料費	13	15																																		
		水道料金			225		光熱水費	225	207																																		
		電信電話料			892		通信運搬費	892	1,855																																		
		運転管理業務委託			20,120		委託料	28,305	37,030																																		
		場内管理業務委託			2,454																																						
		濃縮汚泥収集運搬業務委託			5,342																																						
		自家用電気工作物保安業務委託			389																																						
		浄化槽検査手数料			184		手数料	184	228																																		
		電気使用料			13,696		動力費	13,696	16,782																																		
<p>事業概要</p> <p>・長期継続契約による民間業者による巡回運転管理委託を実施している。 ・動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等の経費については直接市で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。</p>		塩化第二鉄(8,800kg)			884		薬品費	1,579	1,751																																		
		吸着剤(活性炭入りパッケージ)			185																																						
		滅菌剤(750kg)			510																																						
		施設用材料一式			1,296		材料費	1,296	1,240																																		
									事業費計	46,460	59,108																																
		これまでの取組内容		<p>・運転管理、及び汚泥収集運搬については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。 ・薬品費や消耗品費は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。</p>																																							
				財 源 の 内 容																																							
				国庫支出金																																							
				県支出金																																							
				地方債																																							
		その他																																									
		他会計補助金																																									
		一般財源																																									
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>25(決算)</th> <th>26(予算)</th> <th>27(予算案)</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>47,312</td> <td>59,108</td> <td>46,460</td> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定財源</td> <td>0</td> <td>26,132</td> <td>46,460</td> <td> 他会計補助金</td> <td>46,460</td> <td>26,132</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>47,312</td> <td>32,976</td> <td>0</td> <td> 一般財源</td> <td>0</td> <td>32,976</td> </tr> </table>								25(決算)	26(予算)	27(予算案)				事業費	47,312	59,108	46,460	地方債			財源内訳				その他			特定財源	0	26,132	46,460	他会計補助金	46,460	26,132	一般財源	47,312	32,976	0	一般財源	0	32,976
	25(決算)	26(予算)	27(予算案)																																								
事業費	47,312	59,108	46,460	地方債																																							
財源内訳				その他																																							
特定財源	0	26,132	46,460	他会計補助金	46,460	26,132																																					
一般財源	47,312	32,976	0	一般財源	0	32,976																																					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費		
事項	農業集落排水処理施設維持補修経費		小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・農業集落排水の処理場7カ所、ポンプ場2カ所の維持補修経費であり、適切な維持補修により機能を維持していく必要がある。		各農集処理場修繕一式						4,000	修繕費	4,000	5,000
事業概要		・処理場・ポンプ場機器等の修繕を行う									
これまでの取組内容		・農業集落排水処理施設については、4処理区とも供用開始から相当期間を経過し、安定した管理状況となっている。									
								事業費計	4,000	5,000	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)	地方債						
事業費		4,680	5,000	4,000	その他						
財源内訳	特定財源	0	0	4,000	他会計補助金						
	一般財源	4,680	5,000	0	一般財源						
								4,000			
								0	5,000		

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 既存		(単位:千円)										
事項	青山清水園運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
<p>・公共下水道単独処理場である青山清水園については、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による常駐運転管理、動力費（電気料金）、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p>		工事及び維持管理用品・一般事務用品					264	備消費費	264	0		
		A重油(105ℓ)					11	燃料費	11	11		
		ガス料金					59	光熱水費	286	313		
		水道料金					227					
		運転管理業務委託					53,084	委託料	68,040	71,231		
		脱水汚泥収集運搬業務委託					5,236					
		脱水汚泥処分業務委託					9,234					
		自家用電気工作物保安業務委託					486					
		<p>事業概要</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により、継続して民間業者による常駐運転管理を実施している。</p> <p>・動力費（電気料金）、光熱水費、薬品費等の経費については直接市で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。</p>		水質測定手数料					100	手数料	256	101
				ゴミ処理手数料					126			
剪定枝葉処理手数料					30							
電気使用料					29,519	動力費	29,519	25,687				
活性炭(11,800kg)					5,706	薬品費	18,418	15,904				
苛性ソーダ24%(20,000kg)					4,277							
硫酸バンド(8%)(30,000kg)					875							
メタノール98%(33,600kg)					4,355							
次亜塩素酸ソーダ(有効塩素12%)(8,000kg)					311							
塩酸(35%)(460kg)					35							
カチオン系高分子凝集剤(750kg)					972							
アニオン系高分子凝集剤(250kg)					235							
消臭剤(2,040kg)					1,652							
施設用材料一式					756	材料費	756	504				
							事業費計	117,550	113,751			
		財源内訳					財 源 の 内 容					
		国庫支出金										
		県支出金										
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)								
事業費		84,385	113,751	117,550		地方債						
財源内訳	特定財源	0	10,238	12,440		その他						
	一般財源	84,385	103,513	105,110		他会計補助金						
						12,440 10,238						
						105,110 103,513						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費
事項		平城浄化センター運営管理経費		小事業					
事業目的及び必要性		積算基礎					節(細節)	金額	前年度予算
<p>・公共下水道単独処理場である平城浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による常駐運転管理、動力費（電気料金）、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p>		工事及び維持管理用品	245	備消費費	245	0			
		A重油(105ℓ)	11	燃料費	11	11			
		ガス料金	402	光熱水費	532	552			
		水道料金	130						
		運転管理業務委託	112,117	委託料	164,063	171,219			
		脱水汚泥収集運搬業務委託	20,667						
		脱水汚泥処分業務委託	30,780						
		自家用電気工作物保安業務委託	499						
		水質測定手数料	100	手数料	428	564			
		ゴミ処理手数料	168						
剪定枝葉処理手数料	160								
<p>事業概要</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により、継続して民間業者による常駐運転管理を実施している。</p> <p>・動力費（電気料金）、光熱水費、薬品費等の経費については直接市で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。</p>		電気料金	53,991	動力費	53,991	52,604			
		活性炭(25,209kg)	25,189	薬品費	33,387	34,738			
		次亜塩素酸ソーダ(36,000kg)	1,400						
		ポリ硫酸第2鉄(12,000kg)	428						
		カチオン系高分子凝集剤(2,400kg)	3,110						
		消臭剤(窒素系化合物+有機殺菌剤)	1,134						
		ステンチカットM-355(1,400kg)							
		腐敗防止剤(亜硝酸化合物)(1,800kg)	972						
		消臭剤(窒素系化合物+有機殺菌剤)	1,134						
		ステンチカットM-300(1,400kg)							
硫酸	20								
<p>これまでの取組内容</p> <p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。</p> <p>・薬品費や消耗品費は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。</p>		施設材料一式	1,836	材料費	1,836	400			
		事業費計			254,493	260,088			
		財源内訳	財源の内容						
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		186,687	260,088	254,493					
財源内訳	特定財源	0	23,408	29,192	その他				
	一般財源	186,687	236,680	225,301	他会計補助金				
					29,192	23,408			
					225,301	236,680			

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	佐保台浄化センター運営管理経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>・公共下水道単独処理場である佐保台浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による常駐運転管理、動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p> <p>事業概要</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により、継続して民間業者による常駐運転管理を実施している。</p> <p>・動力費(電気料金)、光熱水費、薬品費等の経費については直接市で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。</p> <p>・薬品費や消耗品費は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。</p>				一般事務用品	114	備消費費	114	0			
				軽油(70ℓ)	8	燃料費	11	11			
				軽油引取税(70ℓ)	3						
				ガス料金	16	光熱水費	250	250			
				水道料金	234						
				運転管理業務委託	35,523	委託料	40,915	46,867			
				濃縮汚泥収集運搬業務委託	1,470						
				濃縮汚泥脱水費	907						
				脱水汚泥収集運搬業務委託	1,047						
				脱水汚処分業務委託	1,724						
				自家用電気工作物保安業務委託	244						
				水質測定手数料	100	手数料	194	101			
				ゴミ処理手数料	84						
				剪定枝葉処理手数料	10						
				電気使用料	7,576	動力費	7,576	6,750			
苛性ソーダ(24%)(6,000kg)	214	薬品費	2,463	1,554							
硫酸バンド(8%)(10,000kg)	292										
次亜塩素酸ソーダ(有効塩素12%)(4,000kg)	156										
メタノール(98%)(6,400kg)	829										
消臭剤(結合塩素型化合物)クリイザ®-R-410(720kg)	583										
消臭剤(窒素系化合物+有機殺菌剤)	389										
ステンチカットM-355(480kg)											
施設用材料一式	432	材料費	432	186							
								事業費計	51,955	55,719	
財源内訳				財 源 の 内 容							
国庫支出金											
県支出金											
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)							
事業費		41,330	55,719	51,955	地方債						
財源内訳	特定財源	0	5,015	5,837	その他						
	一般財源	41,330	50,704	46,118	他会計補助金						
					5,837 5,015						
					46,118 50,704						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 既存		(単位:千円)									
事項	月ヶ瀬地区浄化センター運営管理経費	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節 (細節)	金 額	前年度予算		
<p>・公共下水道単独処理場である月ヶ瀬地区浄化センターについては、適切な維持管理により水環境の保全に努める必要がある。このために、継続して民間業者による巡回運転管理、動力費（電気料金）、光熱水費、薬品費、汚泥収集運搬等の経費を必要とする。</p> <p>・施設の運転管理については、長期継続契約により、継続して民間業者の巡回運転管理を実施している。</p> <p>・動力費（電気料金）、光熱水費、薬品等の経費については直接市で予算を執行し、施設の維持管理を行っている。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>・運転管理については、長期継続契約により安定した維持管理を実施している。</p> <p>・薬品費や消耗品費は、単価変動、使用量に注意し、適切な使用計画を進めている。</p>		臨時職員通勤手当		146		賃金	1,477	1,383			
		臨時職員給料		1,331							
		工事及び維持管理用品		13		備用品費	13	0			
		軽油 (35ℓ)		4		燃料費	6	6			
		軽油引取税 (35ℓ)		2							
		水道料金		368		光熱水費	368	428			
		電信電話料		138		通信運搬費	138	149			
		運転管理業務委託		3,018		委託料	4,044	5,044			
		脱水汚泥処分業務委託		1,026							
		水質測定手数料		100		手数料	100	101			
		電気料金		998		動力費	998	1,072			
		滅菌剤 (300kg)		204		薬品費	405	545			
		塩化第二鉄 (2,000kg)		201							
		施設用材料一式		54		材料費	54	50			
		臨時職員社会保険料等事業主負担分 (2名)		5		保険料	5	0			
							事業費計	7,608	8,778		
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)							
事業費		6,728	8,778	7,608	地方債						
財源内訳	特定財源	0	0	0	その他						
	一般財源	6,728	8,778	7,608	一般財源					7,608	8,778

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	処理場費	
事項		公共下水道処理場維持補修経費								
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算
<p>・公共下水道各処理施設の維持補修経費であり、適切な維持補修により機能を維持していく必要がある。</p>		施設修繕料一式				10,000	修繕費	51,040	31,600	
		青山清水園汚泥脱水機修繕				27,000				
平城浄化センター2系最終沈殿地汚泥掻寄機修繕				14,040						
事業概要		<p>・公共下水道各処理施設の機器・配管等の修繕を行う。</p> <p>・公共下水道各処理場の維持補修経費であり、各施設の機器・配管等の修繕料、消耗部品の交換等に要する費用。</p> <p>・青山清水園については、耐用年数をはるかに超過した汚泥脱水機2台があり、交互運転により何とか機能維持してきたが、このうち1台が故障し運転不能になり、現在、残りの1台をフル稼働させて対応している。現在稼働の脱水機が故障すれば、ただちに処理場機能は麻痺する。このため、故障している1台の修繕を早急を実施する必要がある。</p> <p>・平城浄化センターの汚泥掻寄機は老朽化により1系統分が故障した。現在残りの系統をフル稼働させて何とかやりくりしているが、修繕を送球に実施する必要がある。</p>								
これまでの取組内容		<p>・現在、長寿命化計画による機器の更新をふまえて、修繕費等の抑制の検討を進めている。</p> <p>・各施設とも機器・配管等の老朽化が進んでおり、修繕料も増加していかざるをえない傾向にある。今後は長寿命化計画による機器の更新計画をふまえて、修繕料等の抑制を検討していく。</p>								
								事業費計	51,040	31,600
財源内訳		財源の内容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							51,040	31,600
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費		38,779	31,600	51,040						
財源内訳	特定財源	0	0	0						
	一般財源	38,779	31,600	51,040						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費		
事項	下水道事業啓発経費	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
・公共下水道処理区域内における下水道の利用促進を図るため、下記内容を含む水洗便所促進用パンフレットを作成し、公共下水道への接続を啓発する。		一般事務用品					21	備消費費	21	44	
		水洗便所促進用パンフレット					63	印刷製本費	63	63	
事業概要											
・水洗便所促進用パンフレットを作成し、公共下水道への接続を啓発する。											
これまでの取組内容											
・下水道の普及促進の一環として、地域社会活動の場を活用して合流式下水道の流下にあたる河川浄化活動等を行った。 ・下水道利用の啓発については、下水道事業の観点から重要であり、積極的に取り組んでいく。											
								事業費計	84	107	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		25 (決算)						26 (予算)		27 (予算案)	
事業費		132		107		84					
		地方債									
		その他									
		他会計補助金							9	12	
		一般財源							75	95	
財源内訳	特定財源	0		12		9					
	一般財源	132		95		75					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費	
事項		下水道普及助成経費		小事業						(単位:千円)
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
・公共下水道が整備された地区において、法令に従い早期に家庭排水を接続してもらうために、助成金・融資斡旋を行っている。		一般事務用品		21	備消費費	21	31			
		水洗便所改造融資斡旋決定通知書送付用切手		5	通信運搬費	5	5			
		水洗便所設備費助成金		1,500	負担金	1,500	2,263			
事業概要							印刷製本費	98		
公共下水道が完備してから3年以内に汲み取り便所及び浄化槽を使用している便所を公共下水道に直結した水洗便所に改造する費用に対し、助成金の交付及び融資斡旋を行っている。							事業費計	1,526	2,397	
これまでの取組内容										
・市民の一時的な負担を少なくし、接続を促進する効果のある制度であるため継続する。										
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)	財 源 の 内 容					
事業費		635	2,397	1,526	国庫支出金					
財源内訳					県支出金					
特定財源		0	0	0	地方債					
一般財源		635	2,397	1,526	その他					
					一般財源					
					1,526					2,397

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	普及指導費	
事項	排水設備経費	小事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
<ul style="list-style-type: none"> ・各宅地に排水設備が設置される際、計画が法令等に適合していることを確認する。 ・工事完了後、しゅん工検査を行う。 ・下水道条例に規定されている内容を処理する業務である。 		公共下水道事業引継協議(東大阪市)	4	旅費	7	0				
		下水道排水設備研修								
		日本下水道協会研修旅費(大阪市)	1							
		下水道技術セミナー(大阪市)	2							
		下水道排水設備研修	8	研修費	15	0				
		下水道技術セミナー	7							
		非常勤嘱託職員通勤手当	360	報償費	9,209	9,251				
		非常勤嘱託職員給料	8,849							
		<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤嘱託職員を配置して、各宅地内に排水設備が設置される際、排水設備等計画確認申請書を受領し、計画が法令等に適合していることを確認し、排水設備等計画確認通知書を交付する。また、工事完了後、完了届を受領し、しゅん工検査を行い、合格した場合には検査済証を交付する。 		一般事務用品	66	備用品費	66	93		
				排水設備等計画確認申請書	140	印刷製本費	209	294		
検査済証水洗シール	33									
奈良市排水設備指定工事店証	20									
横断図・縦断図・青写真等	16									
排水設備にかかる通知等の郵送用切手	56	通信運搬費	56	21						
これまでの取組内容 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度までは調査業務を民間委託していたが、調査方法を見直し、平成24年度より嘱託職員3人による業務形態に変更した。 		積算システム一式	486	負担金	486					
		非常勤嘱託職員社会保険料等事業主負担分(3名)	1,504	保険料	1,504	1,407				
							事業費計	11,552	11,066	
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
事業費		10,685	11,066	11,552						
財源内訳	特定財源	0	9,605	10,310						
	一般財源	10,685	1,461	1,242						
				地方債						
				その他						
				他会計補助金						
				一般財源						
					10,310	9,605				
					1,242	1,461				

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	投資			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費
事項	公共下水道汚水柵及び取付管布設事業			小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>・公共下水道本管整備が整備済の区域で、汚水柵が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。</p> <p>・平成27年度から下水道条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水柵の設置を原則自己負担とし、3年間のみ猶予期間とすることから、駆け込み申請分が増加することが見込まれる。申請が増加することにより、下水道への接続が促進され、環境改善が進む。また、受益者負担金、使用料の収入が増加するため、下水道事業の経営改善につながる。</p>				一般事務用品		212		備消費費	212	354	
				汚水柵及び取付管工事		71,367		工事請負費	71,367	59,500	
								路面復旧費 補償金		1,000 146	
事業概要								事業費計	71,579	61,000	
これまでの取組内容											
<p>・以前から継続して事業を進めてきたが、下水道条例施行規程の見直しに伴い、猶予期間内の駆け込み申請を見込んでいく。猶予期間経過後は申請件数が激減すると見込まれる。</p>											
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)	地方債		71,367	61,000	
事業費				55,704	61,000	71,579	その他				
財源内訳				55,704	61,000	71,367	一般財源				
特定財源				55,704	61,000	71,367					
一般財源				0	0	212			212	0	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 投資		(単位:千円)										
事項	農業集落汚水柵及び取付管布設事業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費			
		小事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算			
<p>・農業集落排水本管整備が整備済の区域で、汚水柵が設置されていない箇所について、所有者からの申請に基づき設置を行う。平成27年度から農業集落排水条例施行規程を変更し、本管布設後の汚水柵の設置を原則自己負担とした。3年間のみ猶予期間とする。</p>		汚水柵及び取付管工事					746	工事請負費	746	1,250		
							路面復旧費				250	
事業概要							事業費計		746	1,500		
これまでの取組内容												
<p>・以前から継続して事業を進めてきたが、農業集落排水条例施行規程の見直しに伴い、猶予期間経過後は申請件数が激減すると見込まれる。</p>		財源内訳		財 源 の 内 容								
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債								700	1,500	
事業費		25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
		686	1,500	746								
財源内訳	特定財源	600	1,500	700								
	一般財源	86	0	46							46	0

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分 投資		(単位:千円)									
事項	農業集落排水改進黨業	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費		
		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>・農業集落排水区域である、精華・田原地区のマンホールポンプの通報監視システムについては、建設当初のものを運用してきたが、修繕に多額の費用を要し非常に不経済となることから、やむなく修繕を断念し、現在機能していない状況である。このため、新たに経済的で機能的な最新式のシステムを導入する。これにより、機能も充実し、トータルコストを最小におさえた通報監視を実現できる。</p>		<p>精華・田原マンホールポンプ場監視装置取替</p>					25,704	工事請負費	25,704		
							事業費計		25,704	0	
事業概要		<p>・精華・田原地区マンホールポンプ場の通報監視システムの取替を行う。</p>									
これまでの取組内容		<p>・農業集落排水の通報監視システムについては、建設当初に設置したものを、修理により延命しながら使用している。修理に多額の費用を要する等で不経済となった箇所から順次更新を行っている。</p>									
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		事業費		25(決算)		26(予算)		27(予算案)			
		0	0	25,704				25,700			
財源内訳	特定財源	0	0	25,700							
	一般財源	0	0	4						4	0

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	投資	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費
事項	公共下水道改良事業	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<ul style="list-style-type: none"> ・排水渠内の老朽化による極めて重度の部分破壊が発見されたためその対策工事を行う。 ・他部局で実施している道路拡幅等に伴い下水道改良等が必要となる。 ・老朽化して破損した施設の更新を行う。 		排水渠改良工事(大森町)	13,109	工事請負費	29,533	29,000			
		公共事業に伴う人孔鉄蓋等改良工事(芝辻町地内他)	1,585						
		公共事業に伴う人孔鉄蓋等改良工事(春日野町地内他13箇所)	2,555						
		老朽化に伴う人孔鉄蓋等改良工事	8,096						
		管渠改良工事(高御門町)	3,192						
		取付管改良工事(学園大和町四丁目)	996						
事業概要							補償金		1,000
<ul style="list-style-type: none"> ・排水渠改良工事、公共事業に伴う人孔鉄蓋等改良工事、取付管改良工事、老朽化に伴う人孔鉄蓋等改良工事等の工事を実施する。 							事業費計	29,533	30,000
これまでの取組内容									
排水渠改良工事については、平成21年度から取り組んでいる。今後も老朽化が進んだ施設に対しては市民生活の安全を確保し、効率的な施設改築のために取り組んでいく。									
		財源内訳					財 源 の 内 容		
		国庫支出金							
		県支出金							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		45,864	30,000	29,533	地方債		29,533	29,800	
財源内訳	特定財源	45,864	29,953	29,533	その他			153	
	一般財源	0	47	0	一般財源		0	47	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

(単位:千円)

区分	投資			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	処理場建設改良費
事項	平城浄化センター建設事業			小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>・平城浄化センターは、奈良市の単独処理場の中で最も規模が大きく、最も古い施設である。処理場の継続的な安全運転管理の実現、効率的かつ計画的な設備の改築を行うため、平成25年度に同センター機器の長寿命化計画を策定した。これに従い、老朽度、重要度等を総合的に判断された、優先度の高い機器から順次更新を実施する。</p>				工事検査旅費			19	旅費	19	200	
				一般事務用品			260	備用品費	283	385	
				新聞・図書			23				
				平城浄化センター汚泥脱水機更新に伴う設計業務委託			6,000	委託料	12,000	12,000	
				平城浄化センター無停電設備更新に伴う設計業務委託			6,000				
				図面作成ソフトリース料			107	賃借料	107	200	
				平城浄化センター受変電設備更新その他工事			163,200	工事請負費	178,200	30,000	
				平城浄化センター流入ゲート更新工事			8,000				
				平城浄化センター1系圧送流量計更新工事			7,000				
				<p>事業概要</p> <p>・平城浄化センターの耐震補強を中心に長寿命化計画を進める。</p>							
								事業費計	190,609	42,800	
<p>これまでの取組内容</p> <p>・平成25年度に長寿命化計画を策定しており、平成26年度では、受変電機器の実施設計を行っている。平成27年度からは、順次機器更新を進めていく予定。</p>				財源内訳				財 源 の 内 容			
				国庫支出金	社会資本整備総合交付金				103,610	21,300	
				県支出金							
				地方債					86,590	21,500	
				その他							
				一般財源					409	0	
				財源内訳							
				特定財源							
				一般財源							
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
				96,475	42,800	190,609					
				96,475	42,800	190,200					
				0	0	409					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道維持課

区分		投資			(単位:千円)						
事項	車両運搬具費			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	固定資産取得費	目	有形固定資産取得費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節 (細節)	金 額	前年度予算	
・下水道維持補修について、緊急性の高い維持補修について対応できるように車両を購入する必要がある。				軽自動車 (貨客車) (1台)				756	車両運搬具費	756	
事業概要											
・車両の購入を行う。											
これまでの取組内容											
・耐用年数経過による廃車車両の代替え措置として購入する。									194		
								756	194		
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)					
事業費				0	194	756	地方債				
財源内訳	特定財源			0	0	0	その他				
	一般財源			0	194	756	一般財源		756	194	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道建設課

(単位:千円)

区分	既存	会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事項	農業集落排水事務経費	小事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
<p>奈良県土地改良事業団体連合会は、土地改良法に基づき設立された法人であり、奈良県内の市町村の行う農林水産省所管の農業集落排水事業等の土地改良事業に関する技術的な指導や援助を目的とするもので、営利を目的としない法人(公益法人)である。当課では農業集落排水事業の採択を受けた平成5年度に加盟している。</p>		奈良県土地改良事業団体連合会負担金	500	負担金	792	520			
		データ処理負担金	292						
事業概要									
<p>奈良県土地改良事業団体連合会負担金は前年度の補助事業における決算額の賦課率0.55%または最大50万円と決まっている。データ処理負担金として農業集落排水事業のデータ更新料とシステムの使用料を事業終了の翌年度にデータ更新料を支払う。</p>									
これまでの取組内容									
<p>平成5年度から奈良県土地改良事業団体連合会に加盟しており、負担金およびデータ処理負担金を払っている。</p>									
							事業費計	792	520
		財 源 の 内 容							
		財源内訳							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
		25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費		520	520	792					
財源内訳	特定財源	520	0	0					
	一般財源	0	520	792				792	520

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道建設課

区分 投資		(単位:千円)											
事項	公共下水道補助事業	会計	下水道事業会計		款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費			
		小事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
生活環境の改善、公衆衛生の向上並びに河川等公共水域の水質保全を図る。		管渠布設工事 (320m)						105,000	工事請負費	105,000	62,500		
		実施設計業務委託・土質調査業務委託 (460m)						15,000	委託料	15,000	34,000		
		水道施設移設補償 (2件) (60m)						16,526	補償金	17,900	3,500		
		大阪ガス施設移設補償 (1件) (10m)						1,374					
事業概要		下水道の普及促進、合流式下水道の改善、浸水被害の軽減・最小化及び解消等の事業を「社会資本整備総合計画」に基づき交付金を受けて行う。						事務費	2,071	旅費	55	80	
										備用品費	846	875	
										燃料費	431	719	
										印刷製本費	103	225	
										修繕費	367	560	
										賃借料	269	269	
										報償費		75	
										保険料		146	
										租税公課費		43	
										食糧費		8	
										事業費計	139,971	103,000	
これまでの取組内容		昭和26年度から公共下水道事業を実施してきたが、その整備状況は、公共下水道普及率(人口比率)が平成25年度末で91.1%となった。 また、事業認可区域6,645haのうち、処理区域が4,967.4haとなり、整備率が74.8%になった。											
財源内訳		財 源 の 内 容											
		国庫支出金						社会資本整備総合交付金				68,950	50,000
		県支出金											
		地方債										69,815	53,000
		その他											
		一般財源											
												1,206	0
事業費		25(決算)	26(予算)	27(予算案)									
		315,609	103,000	139,971									
財源内訳	特定財源	315,609	103,000	138,765									
	一般財源	0	0	1,206									

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道建設課

(単位:千円)

区分	投資	会計	資本的支出	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠建設費		
	公共下水道単独事業	小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算		
交付金対象事業以外の路線において、生活環境の改善、公衆衛生の向上並びに河川等公共水域の水質保全を図る。		管渠布設工事					75,750	工事請負費	110,750	62,580	
		県道木津横田線電線共同溝工事に伴う下水道工事					35,000				
		測量設計業務委託(県道拡幅に伴う移設費)(800m)						9,500	委託料	9,500	8,000
事業概要		下水道の普及促進、合流式下水道の改善、浸水被害の軽減・最小化及び解消を行う。		水道施設移設補償 (4件) (355m)			7,800	補償金	8,750	7,420	
これまでの取組内容 昭和26年度から公共下水道事業を実施してきたが、その整備状況は、公共下水道普及率(人口比率)が平成25年度末で91.1%となった。 また、事業認可区域6,645haのうち、処理区域が4,967.4haとなり、整備率が74.8%になった。		ガス施設移設補償 (1件) (10m)					950				
		事務費					2,695	旅費	30	200	
									研修費	40	0
								備用品費	1,214	1,576	
								印刷製本費	234	449	
								修繕費	100	150	
								通信運搬費	9	11	
								賃借料	582	410	
								負担金	486	60	
								保険料		1	
								燃料費		140	
								食料費		3	
								事業費計	131,695	81,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債								128,195	81,000
		その他								3,500	
		一般財源								0	0
		事業費	25(決算)	26(予算)	27(予算案)						
			141,127	81,000	131,695						
財源内訳	特定財源		141,127	81,000	131,695						
	一般財源		0	0	0						

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道建設課

区分	投資	会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	管渠改良費		
事項 大和川第一処理区人孔鉄蓋布設替		小事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市内には、5万個以上のマンホールがあり、老朽化したマンホール蓋が多数存在する。このため、マンホール蓋のがたつき、集中豪雨による蓋飛散、蓋の表面摩耗などによるスリップ事故を未然に防ぐため、計画的にマンホール蓋を交換していく。		人孔鉄蓋布設替工事									
		人孔鉄蓋布設替 (120箇所)						20,000	工事請負費	20,000	30,000
事業概要		事務費						402	旅費	2	31
老朽化したマンホール蓋を枠ごと布設替し、周辺の舗装復旧を行う。 平成27年度布設替 120箇所									研修費	8	0
									備用品費	334	379
									印刷製本費	58	0
									賃借料		62
これまでの取組内容		平成19年度より事業に着手しており、例年60~120箇所程度の交換を行っている。平成25年度からは、下水道長寿命化支援制度により事業を行っている。							負担金		28
								事業費計	20,402	30,500	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金						社会資本整備総合交付金		10,000	15,000
		県支出金									
		地方債								10,000	15,500
		その他									
		一般財源								402	0
		25(決算)		26(予算)		27(予算案)					
事業費		3,292		30,500		20,402					
財源内訳	特定財源	3,292		30,500		20,000					
	一般財源	0		0		402					

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局下水道建設課

区分	投資													
(単位:千円)														
事項	平城処理区処理場長寿命化事業			会計	下水道事業会計	款	資本的支出	項	建設改良費	目	処理場建設改良費			
				小事業										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節 (細 節)	金 額	前年度予算			
平城浄化センター耐震補強工事 平城浄化センターについては耐震診断により、補強工事が必要なことが判明している。 事業年度 平成22年度～平成36年度 本館棟、機械棟、水処理棟の耐震補強を順次進める。				平城浄化センター耐震補強工事					70,000	工事請負費	70,000	0		
									事業概要 平城浄化センター耐震補強工事 平成27年度は本館棟地下の水槽部の耐震補強工事を実施する。				事務費	
これまでの取組内容 耐震補強工事については、平成22年度で本館棟B2部分の耐震補強を完了した。 平成23年度から、本館地下の水槽部の耐震工事のためのバイパスルートである仮設ポンプ井、調整槽の建設に着手し、平成26年度に完了した。														
				財源内訳	財 源 の 内 容									
				国庫支出金	社会資本整備総合交付金							35,000	0	
				県支出金										
				25 (決算)	26 (予算)	27 (予算案)								
事業費				0	0	70,449	地方債						35,000	0
財源内訳	特定財源	0	0	70,000	その他									
	一般財源	0	0	449	一般財源							449	0	

平成 27 年 度 支 出 予 算 説 明 調 書

課名 企業局東部上下水道管理課

区分	既存			(単位:千円)							
事項	農業集落排水処理施設維持補修経費			会計	下水道事業会計	款	下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費
				小事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎				節(細節)	金 額	前年度予算	
農業集落排水の道路の維持補修経費である。				管渠補修修繕				1,759	修繕費	1,759	0
				月ヶ瀬尾山 取付管移設工事				247	工事請負費	247	2,058
				修繕用材料				110	材料費	110	0
事業概要				下水道本管・取付管等の破損による補修、管内の詰まりに対応する浚渫等を行う。							
これまでの取組内容				農業集落排水処理施設については、特に管渠において供用開始から日が浅いうちは、排水枡の位置修正に伴う補修工事等が多く発生したが、現在供用開始から期間が経過し、安定した管理状況となっている。							
								事業費計	2,116	2,058	
				財源内訳	財 源 の 内 容						
				国庫支出金							
				県支出金							
				25(決算)	26(予算)	27(予算案)					
事業費				0	2,058	2,116	地方債				
財源内訳	特定財源			0	0	0	その他				
	一般財源			0	2,058	2,116	一般財源	2,116	2,058		